

クラス		受験番号	
出席番号		氏名	

2012年度  
第2回 全統記述模試問題  
**地理歴史・公民**

2012年9月実施

(1科目 60分)

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かず、下記の注意事項をよく読むこと。

**注 意 事 項**

- 問題冊子は80ページである（世界史B 1～16ページ、日本史B17～24ページ、地理B 25～39ページ、政治・経済41～59ページ、倫理61～80ページ）。
- 解答用紙は別冊になっている。（解答用紙冊子表紙の注意事項を熟読すること。）
- 本冊子に脱落や印刷不鮮明の箇所及び解答用紙の汚れ等があれば、試験監督者に申し出ること。
- 試験開始の合図で解答用紙冊子の地理歴史・公民の解答用紙を切り離し、下段の所定欄に **氏名**・**在・卒高校名**・**クラス名**・**出席番号**・**受験番号**（受験票の発行を受けている場合のみ）を明確に記入すること。なお、**氏名**には必ずフリガナも記入のこと。
- 解答には、必ず黒色鉛筆を使用し、解答用紙の所定欄に記入すること。解答欄外に記入された解答部分は、採点対象外となる。
- 試験終了の合図で上記4.の事項を再度確認し、試験監督者の指示に従って解答用紙を提出すること。

# 世 界 史 B

1 10世紀から18世紀末までのカイロをめぐる諸勢力の興亡について述べた次の文章を読み、空欄 1 ~ 10 に最も適切な語句を入れ、下線部(1)~(10)に対応する後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 26点）

ファーティマ朝は、10世紀初めの建国当初からアッバース朝に対抗してカリフを名乗り、シア派のイスマーイール派を信奉した王朝で、北アフリカに勢力を拡大した。969年フスタートを都にした王朝を破ってエジプトを征服し、フスタートの北方に新都カイロを造営した。ファーティマ朝は、さ

(1)  
らに東西に領土を広げ、東はシリアや、イスラーム教最大の聖地でムハンマドが生まれた都市である

1 あるヒジャーズ地方、さらに西はモロッコにいたるまで広大な領域を支配した。カイロ  
は軍事・行政の中心となり、やがて貿易の利益を得て経済的な発展を遂げ、946年 2 朝に占  
領されたバグダードにかわって、イスラーム世界の中心都市へと成長していった。しかし、11世紀後  
半に発生した大飢饉などを原因として国力は衰え、東方から進出したセルジューク朝によりシリアの  
(2)  
諸都市を奪われ、12世紀後半にはシリアに拠点を置いた王朝の武将 3 らがカイロに入城して  
エジプトの実権を掌握し、ファーティマ朝は滅亡した。

3 はアイユーブ朝を創始し、アッバース朝のカリフの宗主権を認めることで、イスラーム  
世界の統一をはかるとした。3 は、4 制を導入してクルド人やトルコ人のマムルー  
クに土地の徵税権を与えた。また、アジア産の香辛料などを扱うカーリミー商人を保護したため紅海  
(3)  
貿易はいっそう活発化し、十字軍の攻撃に備えてカイロを防備するために巨大な城塞の建設にも着手  
した。その後、エジプトとシリアのイスラーム勢力を統合して軍事力を増強し、十字軍勢力が保持す  
る地中海東岸の諸都市を陥落させ、イエルサレムを奪回した。

1250年アイユーブ朝にかわりマムルーク朝が成立した。マムルーク朝は、1260年にイル=ハン国と  
(4)  
シリアで戦って勝利した。マムルーク朝の軍隊を指揮した 5 は、後にスルタンとなり、バグ  
ダードから逃れてきたカリフの一族を保護した。また、遊牧民の協力を得て、エジプトとシリアを結  
ぶ駅伝制を整備した。この駅伝制を利用して各地の情報を収集し、都カイロを中心とする中央集権体制の確立をはかった。その後、彼は十字軍の支配下にある都市を攻撃して徹底的に破壊し、また小ア  
(5)  
ジアへ遠征を行った。1291年、マムルーク朝の攻撃を受けてシリア沿岸の都市 6 が陥落して  
十字軍勢力はキプロス島に逃れた。こうしてモンゴル軍と十字軍勢力を駆逐したマムルーク朝は、14  
世紀前半に最盛期を迎えた。カーリミー商人を保護して東西貿易の利益を確保したほか、マムルーク  
を地方総督に任じて国内秩序の安定化に努めた。しかし14世紀半ばにノミを媒介とする伝染病である

7 の流行が、地中海に面したアレクサンドリアからはじまり、やがてエジプト・シリアに拡大した。その結果マムルーク朝の人口の約30%が失われたといわれる。7 は、百年戦争中のフランス・イギリスでも猛威をふるっており、14世紀後半にはマムルーク朝で数回にわたって流行し、人口は減少して経済活動は衰退した。

中央アジアの都市 8 で政権を確立したティムールは、軍隊を率いてマムルーク朝支配下の(7) シリアに侵入し、ダマスクスを占領した。<sup>かいろう</sup>その後、マムルーク朝は王朝内部の権力争いや賄賂による官職売買などが横行して衰退が進んだ。そしてサファヴィー朝とチャルディラーンで戦ったオスマン(8) 帝国(9)のセリム1世は、9 年にカイロに入城してマムルーク朝を滅ぼした。エジプトはオスマン帝国の属州となり、カイロは地中海と紅海を結ぶ交易の中心として繁栄を続けた。17世紀になると、カイロはイスタンブルを中心とするオスマン帝国の商業圏に組み込まれ、イスタンブルやアナトリア高原の諸都市に穀物・砂糖・米・豆などの食料品を供給する都市となっていった。

18世紀末、フランスのナポレオン＝ボナパルトは、イギリスと(10)インドとの貿易路を遮断するためにエジプトに遠征してカイロを占領した。これに対抗して 10 提督の率いるイギリス海軍がアブキール湾の戦いにおいてフランス艦隊を撃破した。その後、エジプトではオスマン帝国の主権が復活したが、オスマン帝国の派遣軍から頭角をあらわしたムハンマド＝アリーがエジプトの支配者となり、エジプト総督としての地位をオスマン帝国から獲得した。

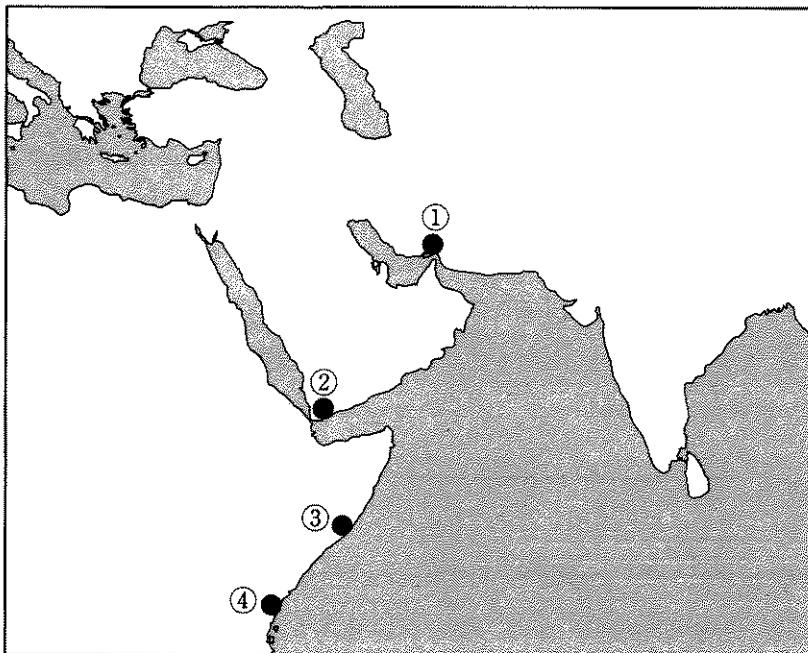
問1 下線部(1)に関連して、フスタートやチュニジアのカイラワーンなどのように、アラブ人ムスリムが征服地の重要な拠点に建設した軍事都市を何と呼ぶか。カタカナ3字で答えよ。

問2 下線部(2)に関連して、ファーティマ朝がカイロに建立したシア派のモスクに併設され、後にシンナ派神学の中心となった学院は何か、その名を記せ。

問3 下線部(3)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 中央アジアでトルコ系のホラズム朝を破って創建された。
- ② トゥグリル＝ベクは、カリフからスルタンの称号を与えられた。
- ③ サハラ以南にあったガーナ王国に侵入してこれを滅ぼした。
- ④ 宰相のニザーム＝アルムルクが『ルバイヤート』を著した。

問4 下線部(4)に関連して、カーリミー商人の拠点の一つとして栄えた海港都市アテンの位置を次の地図①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。



問5 下線部(5)について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- A フラグが建国し、都をテヘランに置いた。  
B ガザン＝ハンは、イスラーム教に改宗し、これを国教とした。
- ① A—正 B—正      ② A—正 B—誤  
③ A—誤 B—正      ④ A—誤 B—誤

問6 下線部(6)に関連して、小アジアを支配した諸勢力について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

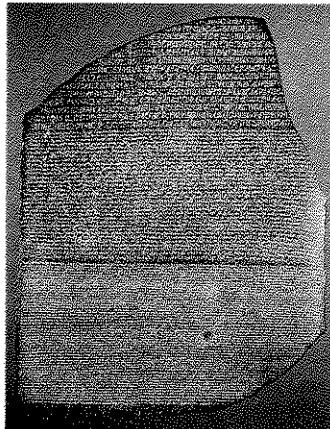
- ① ヒッタイトは、メソポタミアに侵入して新バビロニアを滅ぼした。  
② リディアは、アッシリアのサルゴン2世の攻撃を受けて滅んだ。  
③ アケメネス朝のダレイオス1世の時代に、ペルシア戦争がはじまった。  
④ ビザンツ帝国のユスティニアヌス帝は、西ゴート王国を滅ぼした。

問7 下線部(7)に関連して、この時にダマスクスでティムールと交渉したマムルーク朝側の代表は、『世界史序説』を著した歴史家でもあった。この歴史家の名を記せ。

問8 下線部(8)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① トルコ系遊牧民からなるキジルバシュは、サファヴィー朝の騎兵隊として活躍した。
- ② 十二イマーム派を国教とし、イランの伝統的な君主の称号シャーを採用した。
- ③ アッバース1世の時代にイスファハーンに遷都した。
- ④ 18世紀前半に、ロシア帝国のピョートル1世の攻撃を受けて滅亡した。

問9 下線部(9)に関連して、(i)下の写真は、ナポレオンのエジプト遠征時に発見された石碑である。これを何というか、その名を記せ。(ii)また、この碑文から神聖文字（ヒエログリフ）を解読したフランスのエジプト学者は誰か、その名を記せ。



問10 下線部(10)に関連して、インドに成立したムガル帝国の皇帝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① パーブルは、ムガル帝国の法典をまとめた『パーブル＝ナーマ』を著した。
- ② アクバルは、ジズヤを復活して中央集権化を進めた。
- ③ シャー＝ジャハーンは、アグラ近郊にタージ＝マハルを建立した。
- ④ オウラングゼーブは、ミャンマー（ビルマ）やセイロン島までを支配し、最大領土を実現した。

**2** 16・17世紀のヨーロッパに関する次の文章A～Eを読み、空欄 **a** ～ **e** に最も適切な語句を入れ、下線部(1)～(8)に対応する後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 24点）

A 15世紀末からはじまるイタリア戦争を契機にヨーロッパで主権国家体制が形成されていく一方、ハプスブルク家は婚姻政策で勢力を拡大していった。1516年に母方の祖父であったスペインのフェルナンドが死去すると、孫であったカルロスが王位を継承した。このカルロス1世は、1519年に父方の祖父であった神聖ローマ皇帝のマクシミリアン1世が死去すると、フランス国王フランソワ1世との皇帝選挙に勝利し、神聖ローマ皇帝 **a** として即位した。こうした相続をくり返した結果、16世紀前半にハプスブルク家は、オーストリア・ネーデルラント・スペイン・両シチリア王国・アメリカ大陸などを支配する巨大な帝国を築くことになった。このハプスブルク家の強大化を(1)恐れたイタリア諸都市・ローマ教皇・イギリスはフランスと同盟した。また、オスマン帝国は1529(2)年にウィーンを包囲するとともに、1538年にはプレヴェザの海戦でスペイン・ヴェネツィアの連合艦隊を撃破して、地中海の制海権を手中に収めた。この間、フランスはオスマン帝国と同盟するなど、各国は一国が強大になることをはばむ勢力均衡の考えに立って、活発な同盟外交を繰り広げた。同時に、外交官の常駐制度や文書に基づく行政制度も整備されていった。

問1 下線部(1)に関連して、アメリカ大陸の各地の銀山から大量の銀がヨーロッパに流入すると、ヨーロッパ全域で物価が大きく変化した。

- (i) こうしたヨーロッパにおける経済変動は一般に何と呼ばれるか答えよ。  
(ii) アメリカ大陸の代表的銀山であったポトシ銀山が今日所在する国として正しいものを次の①～④から一つ選び、記号で答えよ。
- ① メキシコ ② ポリビア ③ ブラジル ④ アルゼンチン

問2 下線部(2)に関連して、この時のオスマン帝国のスルタンは誰か、その名を記せ。

B 16世紀後半、フランスでは新旧両派の対立が貴族の党派対立と結びついてユグノー戦争がおこり、国内が分裂するとともに外国勢力の介入も受け、フランスは国際的霸権争いから後退することになった。また、ネーデルラントではカルロス1世に代わってスペイン王となった **b** が自治権を奪おうとしたため、オランダ独立戦争が勃発した。フランドル地方を含む南部10州はスペインの支配下にとどまったが、北部7州は **c** 同盟を結び、1581年にはネーデルラント連邦共和国の独立が宣言された。**b** はネーデルラント北部を失うことになったものの、レパントの海戦でオスマン帝国を破って地中海に勢力を拡大し、1580年にはポルトガル王位を継承して「太陽の沈まぬ国」を実現した。しかし、1588年のアルマダ海戦ではオランダ独立を支援するイギリスに敗れ、衰退にむかう契機となった。

問3 下線部(3)に関連して、1572年に旧教徒がユグノーを虐殺した事件は何か、その名を記せ。

問4 下線部(4)に関連して、この時のイギリス王は誰か、その名を記せ。

C 17世紀になると世界的規模で気候の寒冷化がはじまり、ヨーロッパでも疫病や飢饉がくりかえし発生し、経済活動も停滞して戦争や反乱が各地でおきた。神聖ローマ帝国ではハプスブルク家の旧教化政策に対して **d** 地方の新教徒が反乱をおこし、三十年戦争がはじまった。この戦争では旧教国スペインがハプスブルク家を支援し、また旧教側は傭兵隊長ヴァレンシュタインの活躍で、新教国のデンマークを撃破した。やがて新教国スウェーデンの王 **e** も参戦し、旧教国フランスがそれを支援すると、まもなくフランスも新教側で参戦した。こうして宗教戦争としてはじまった三十年戦争は、ハプスブルク家と北欧諸国やフランスが戦う国際戦争に発展し、新教側が優勢となるなかでウェストファリア条約が締結されて戦争は終結した。この戦争の結果、戦場となった(5)ドイツでは人口が激減し、その後の停滞の原因となった。

問5 下線部(5)に関連して、この条約について述べた文として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① アウクスブルクの宗教和議が再確認された。
- ② スイス・オランダの独立が承認された。
- ③ フランスが西ポンメルンを獲得した。
- ④ ドイツ諸邦の主権が承認された。

D 17世紀のイギリスでは、ジェームズ1世が即位してスチュアート朝が成立すると、彼は王権神授説をとなえて専制政治をおこない、国教の強制政策を推進した。次のチャールズ1世も専制政治を続け、議会を解散した。しかし、スコットランドで反乱がおきると、チャールズ1世は戦費調達のために議会を招集した。議会が王を非難すると、王は武力で議会をおさえようとしたため、1642年に内戦がはじまり、1649年にチャールズ1世は処刑された。このピューリタン革命によって共和政が樹立されたが、護国卿に就任した f の死後、議会は先王の子を王に迎えてスチュアート朝が復活し、チャールズ2世が即位した。議会は国教会を基盤とする政治をめざしたが、チャールズ2世と次のジェームズ2世がカトリックを擁護し、専制政治を強行したため再び議会との対立が深まった。そして、議会がジェームズ2世の娘メアリと夫オランダ総督のウィレムに救援を求め、ウィレムがイギリスに上陸すると、ジェームズ2世はフランスに亡命して名誉革命が成功した。

問6 下線部(6)に関連して、議会が制定した公職就任者を国教徒に限ることを定めた法律は何か、その名を記せ。

E 三十年戦争のさなかにフランスではルイ14世が幼少で即位し、宰相マザランが中央集権化をめざすと、貴族がそれに反発して g の乱をおこしたが、鎮圧された。マザランの死後、親政をはじめたルイ14世は王権神授説をとなえて君主権の絶対を主張し、官僚制と常備軍を整備した。ヨーロッパと海外での霸権をめざしたルイ14世は、侵略戦争をくりひろげたが、周辺諸国は連合してこれに対抗することになった。また、ルイ14世が信仰の統一をはかるためにナントの王令を廃止すると、ユグノーの商工業者がオランダやイギリスなどの新教国に移住したため、フランス経済は打撃を受けることになった。その一方で、パリ近郊に建設した壮麗な h 宮殿を舞台とする華やかな宫廷生活は国王の権威を高め、各国の貴族などがそれを模倣したことによって、フランス語は外交関係における共通語となり、フランスはヨーロッパの宫廷文化の中心となった。

問7 下線部(7)に関連して、ルイ14世が直接関係した戦争ではないものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ① 南ネーデルラント継承戦争 | ② ファルツ（継承）戦争 |
| ③ スペイン継承戦争     | ④ オーストリア継承戦争 |

**問8** 下線部(8)に関連して、ルイ14世時代のヨーロッパ文化について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① ダンテが叙事詩『神曲』を著した。
- ② ラブレーが『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』を著した。
- ③ モリエールが喜劇作品『タルチュフ』を著した。
- ④ ミルトンがピューリタン文学の『天路歴程』を著した。

**③ 朝鮮半島に関する年表を読んで、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 26点）**

年代	出来事
前300頃	鉄器が使われはじめる
前195頃	衛氏朝鮮が成立する
前108	前漢が衛氏朝鮮を滅ぼし、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span> 郡などを置く
後204頃	遼東半島の公孫氏が帶方郡を設置する
313頃	高句麗が <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span> 郡を滅ぼす
(1) 372	高句麗に仏教が伝わる
384	百濟に仏教が伝わる
435	高句麗が中国の華北統一をめざす <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span> に朝貢し、冊封を受ける
562	新羅が大伽耶を滅ぼし、加羅諸国を支配する
612	隋の煬帝が高句麗遠征をはじめる
644	唐の太宗が高句麗遠征をはじめる
660	新羅が唐と結んで百濟を滅ぼす
663	新羅と唐が <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</span> の戦いで百濟復興軍と日本軍を破る
668	新羅が唐と結んで高句麗を滅ぼす
676	唐が平壤に <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span> 都護府を置く
(2) 713	新羅と唐との抗争が停止され、唐が <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span> 都護府を撤収する 大祚榮が唐から渤海郡王に封じられる
(3) 768	新羅で大乱がおこり、以後反乱が続発する
918	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</span> が高麗を建国し、初代国王となる
936	高麗が後百濟を滅ぼし、朝鮮半島を統一する
993	契丹の侵攻がはじまる
1170	武臣政権が成立する
1196	崔忠獻が武臣政権を奪取し、崔氏政権を樹立
(4) 1231	モンゴル帝国の侵攻がはじまる <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</span> から江華島に遷都する
1232	高麗がモンゴル帝国に降伏する
1259	元・高麗の連合軍が日本に侵攻する
1274	元・高麗の連合軍が再び日本に侵攻する
1281	朝鮮沿岸部で <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</span> の侵入が激しくなる
1350頃	

1380	李成桂が <b>7</b> を擊破し、名声を高める
1388	李成桂が政治の実権を掌握する
<b>8</b>	李成桂が即位し、朝鮮王朝を建国する <small>(5)</small>
1401	明から朝鮮国王の冊封を受ける
1498	士林派が歎旧派に弾圧される
1543	白雲洞書院が建てられる
1592	日本軍が侵攻すると、朝鮮各地で義兵がおこる
	<b>9</b> が水軍を率いて日本水軍を擊破し、制海権を掌握する
	明の援軍が朝鮮に派遣される <small>(6)</small>
1597	日本軍が再び侵攻する
1598	<b>10</b> の死により、日本軍が撤退する
1607	日本に回答兼刷還使を派遣
1609	日本との通交を再開する <small>(7)</small>
1636	清の太宗ホンタイジが侵攻する
1637	清に降伏し、朝貢を認めさせられる
1712	白頭山に定界碑を建て、朝鮮と清の国境を画定する <small>(8)</small>

問 1 年表内の **1** ~ **10** に最も適切を語句・数字を入れよ。なお、**5** **9**  
**10** には人名を入れること。

問 2 下線部(1)に関連して、4世紀後半から5世紀頃の朝鮮半島や日本について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 朝鮮半島西南部では辰韓諸国が統一され、新羅が成立した。
- ② 邪馬台国の卑弥呼が中国の魏に朝貢した。
- ③ 朝鮮半島東南部では馬韓諸国が統一され、百濟が成立した。
- ④ 高句麗の広開土王が支配領域の拡大を進めた。

問 3 下線部(2)に関連して、新羅について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 都は動乱期から統一期を通じて今日の慶州に置かれた。
- ② 仏教が栄え、金属活字で印刷された大藏経が刊行された。
- ③ 唐から科挙制を導入し、集権的な支配体制を整備していった。
- ④ 新羅は唐の滅亡後、北宋との間で冊封関係を維持した。

**問4** 下線部(3)に関連して、渤海について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 高句麗の遺民や靺鞨人を中心に、中国東北部に建国された。
- ② 唐の都の長安にならって、都の上京竜泉府を建設した。
- ③ 仏教が栄え、奈良・平安時代の日本ともさかんに通交した。
- ④ 10世紀前半、契丹の完顔阿骨打に滅ぼされた。

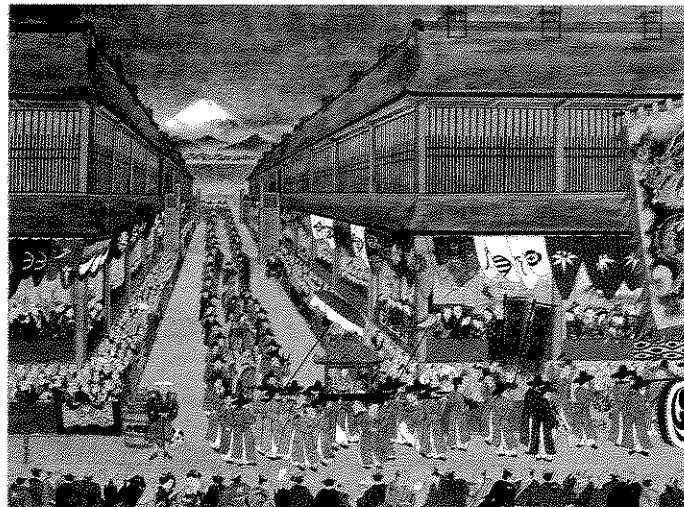
**問5** 下線部(4)に関連して、モンゴル帝国・元の征服活動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① チンギス＝ハンは、西トルキスタンからイラン方面を支配したカラ＝キタイを征服し、西夏も滅ぼした。
- ② オゴタイ＝ハンは、金を征服して華北を支配するとともに、バトゥをヨーロッパ遠征に派遣した。
- ③ モンケ＝ハンは、フビライを雲南に派遣して大理を滅ぼし、ついで南宋も滅ぼして中国全土を支配した。
- ④ フビライ＝ハンは、ミャンマー（ビルマ）のパガン朝とベトナムの陳朝を相次いで征服した。

**問6** 下線部(5)に関連して、朝鮮王朝は建国から約100年余りの時期が最盛期であったとされ、特色ある文化事業を実施するなど独自の民族文化を発展させていた。15世紀前半の文化事業の一つで、現在ハングルと呼ばれている文字の制定について、その文字の制定を命じた王の名をあげつつ、30字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

**問7** 下線部(6)に関連して、朝鮮王朝に援軍を派遣した明の皇帝は誰か。

問8 下線部(7)に関連して、次の図版は江戸時代の浮世絵師であった羽川藤永が、徳川幕府の將軍への挨拶を終え、宿舎に戻ろうとする朝鮮王朝の外交使節の一一行とその華やかな行列を見物する江戸の人々を描いたとされる絵画である。この絵画に描かれたような朝鮮王朝の外交使節は、江戸時代を通じて12回派遣されたが、1811年を最後に中止されてしまった。江戸時代に朝鮮王朝から日本に派遣されたこのような外交使節は、総称して何と呼ばれたか、その名を記せ。



問9 下線部(8)に関連して、1689年に清とロシアが中国東北方面での国境を画定し、通商に関する取り決めなどを定めた条約は何か、その名を記せ。

**4** ヨーロッパにおける産業革命の進展とその影響に関する次の文章A～Cを読み、空欄 **a** ～ **f** に最も適切な語句・数字を入れ、下線部(1)～(8)に対応する後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 24点）

A 今、あなたが身につけている衣類の多くは、おそらく綿製品ではないだろうか。綿は軽く、吸湿性に優れ、洗濯が容易であり、染色しやすく、肌触りもよい。現在でも綿は衣類に用いられる繊維の主力として不動の地位にあるが、およそ300年前のイギリス人も綿織物の利点にひかれ、これが産業革命を推進する原動力の一つとなった。イギリス東インド会社がインドから綿織物を輸入する(1)と、それまでのイギリスの主力輸出品であった **a** 織物を圧倒し、やがて綿織物を国産化して輸出しようとする動きが生まれたのである。

綿織物が産業革命の原動力となりえたのは、商品としての需要が高く大量生産が求められたこと以外にも理由がある。まずイギリスでの綿織物業は新興産業であったから、旧来のギルド的制約に縛られることが少なく、比較的自由な生産活動や工場経営が可能であった。また、イギリスを含む(2)ヨーロッパの気候は綿花の栽培には適さず、綿織物部門の工業化が本格化してからも原料の綿花を輸入に頼る状況が続いた。このことが、国内では伝統的な地主階層に依存しない資本主義的経営を発展させ、国際的には分業体制を確立させる一因となった。

当時の植民地戦争でイギリスが勝利したことも、綿工業発展にとって追い風となった。イギリスは18世紀初頭にスペインからアメリカ大陸への黒人奴隸供給権を獲得し、西アフリカで大規模な黒人奴隸貿易を行った。その際に奴隸商人が黒人奴隸の対価として求めたのが綿織物であり、この貿易のなかでイギリスは、輸出する綿織物をインド産からイギリス産へと切りかえることに成功し、国際競争力を高めていったのである。

問1 下線部(1)に関連して、イギリス東インド会社は1757年のプラッシーの戦いに勝利し、インドにおいてフランスに対する優位を確定させた。この勝利に貢献したイギリス東印度会社書記は誰か、その名を記せ。

問2 下線部(2)に関連して、作業場に労働者を集めて分業・協業させる、16世紀後半以降に確立された生産様式を何と呼ぶか、カタカナで記せ。

問3 下線部(3)に関連して、黒人奴隸貿易にともない、新大陸方面からヨーロッパへは様々な産物が輸出された。その産物として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 綿花      ② 砂糖      ③ 茶      ④ タバコ

B 産業革命にともなう新興工業都市への人口集中は、工業化の過程で見られる特徴的な現象で、多くの人々が周辺の農村から都市部へ流入した。綿工業で栄えたランカシャー地方の [b] や、製鉄業で栄えたバーミンガムなどがその典型といえよう。17世紀末にイギリス人の4分の3は農村に住んでいたが、19世紀半ばには逆に4分の3が都市に住むようになった。このような都市への人口集中には、機械動力の変化も大きく関わっている。水力紡績機や [c] が発明したミュール紡績機が実用化された当初は水力が主な動力源であったため、工場は河川沿いの地にしか建てることができなかつた。しかし、蒸気機関の改良・普及によって工場の立地条件にこうした制約がなくなると、工場が都市部に集中して建てられるようになったのである。また、18世紀末から19世紀にかけてヨーロッパ大陸諸国では農民解放が進められたが、これには平等な「国民」からなる国民国家を形成することと並んで、農村に縛りつけられていた農民に自由を与えることによって労働力を都市部に供給するという目的もあった。こうした政策も、都市部への人口集中を促した。

一方、アメリカ合衆国では都市部への人口集中が主にヨーロッパからの移民受け入れという形で進んだのが特徴であった。<sup>(5)</sup> 移民の多くを占めたのはアイルランド人で、とくに1840年代のジャガイモ飢饉の際に、多くの人々がアメリカへ渡り都市部で低賃金労働者となった。またアメリカの領土は、1840年代にイギリスとオレゴンを分割したり、[d] との戦争に勝利してカリフォルニアを獲得したことにより太平洋岸に到達し、中国からの移民受け入れも可能となった。

問4 下線部(4)に関連して、ヨーロッパの農民解放について述べた次の文ア～ウの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア プロイセンのシュタインは、ナポレオン戦争中に農民を解放した。  
イ フランスでは、フランス革命が勃発した年に、封建地代が無償で廃止された。  
ウ ロシアのニコライ1世は、デカブリストの乱を機に農奴解放令を発した。
- |       |     |     |       |     |     |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| ① ア一正 | イ一正 | ウ一誤 | ② ア一正 | イ一誤 | ウ一正 |
| ③ ア一誤 | イ一正 | ウ一正 | ④ ア一正 | イ一誤 | ウ一誤 |
| ⑤ ア一誤 | イ一正 | ウ一誤 | ⑥ ア一誤 | イ一誤 | ウ一正 |

問5 下線部(5)に関連して、19世紀のアメリカ合衆国における出来事である次の①～④の事項を、年代の古いものから順に並べ替え、記号で答えよ。

- ① モンロー宣言（教書）の発表  
② 南北戦争の勃発  
③ ジャクソン大統領の就任  
④ アメリカ＝イギリス（米英）戦争の勃発

問6 下線部(6)に関連して、カトリック教徒解放法の制定に尽力し、イギリス下院の議員になったアイルランドの運動家は誰か、その名を記せ。

C 工場労働者は近代的な工場経営の下で劣悪な雇用環境に置かれたが、都市への人口集中によってもたらされた生活環境の悪化も労働者を苦しめた。このような状況下で、社会全体の福祉をはからうとする社会主义思想が生まれた。また工業化の波は大陸諸国へも広がり、ヨーロッパ全体で広範な労働者層が形成されていく。労働者は増加を続け、さらに彼らが社会主义思想という武器を手にすることで、政府にとって無視できない影響力を持つにいたった。

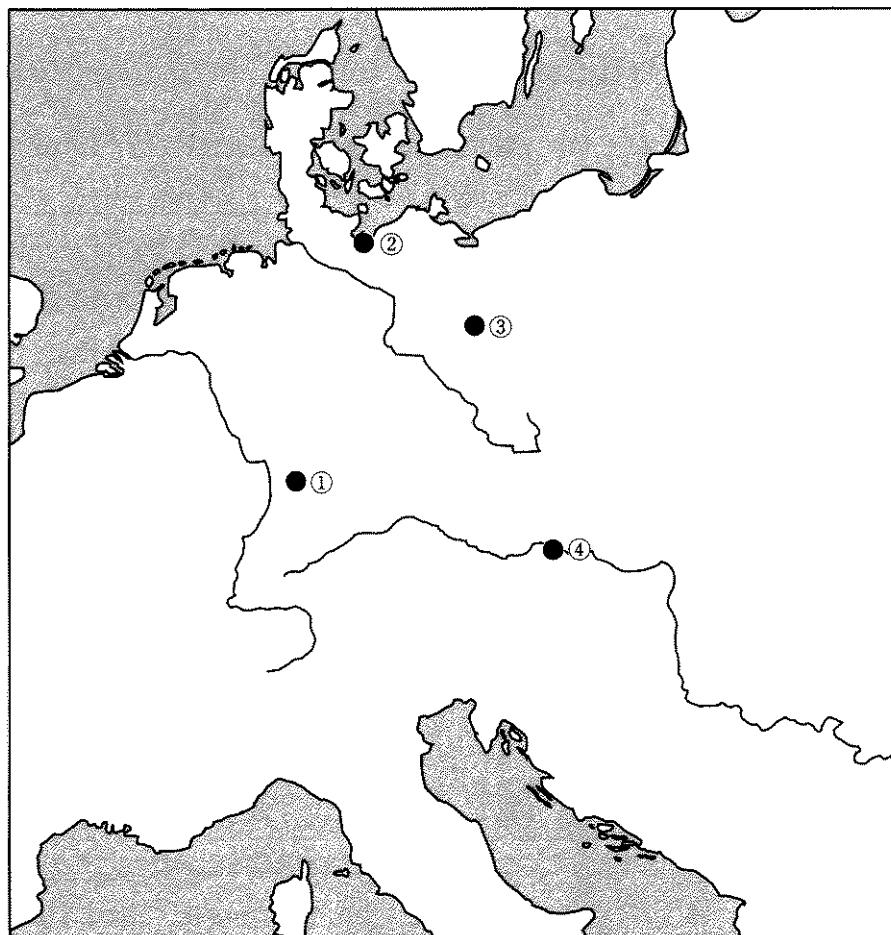
その労働者・社会主义勢力にとって節目になったのは、e 年2月であった。ウィーン体制下、資本家は革命によって反動的な保守体制を打倒しようとしていたが、フランス二月革命がおこると資本家は次第に保守化して労働者を敵視し、旧体制を容認した上で漸進的な改革を志向するようになつたのである。このように資本家と労働者の対立が決定的となつたのは、労働者・社会主义者たちが革命に乗じて勢力を拡大したことによつて、資本家が警戒感を高めたからであった。またドイツでは、フランス二月革命の影響を受けて各地で民衆が蜂起して「下から」の国家統一をめざす機運が高まつたものの、結局は統一を実現できなかつた。この背景にも、資本家を中心とする自由主義勢力が、混乱に乘じた労働者による過激な労働運動を嫌つて保守勢力と妥協した、という事情があつた。

e 年2月が労働者・社会主义にとって節目であるのは、カール=マルクスがこの時期に友人エンゲルスと協力して『f』を出版したからでもある。マルクスは資本主義経済を分析して、労働者による革命を歴史の必然と位置づけ、国家の枠組みを超えた労働者の連帯をとなえた。彼の理論は後の社会主义運動に多大な影響を与え、また各国政府の大きな脅威となつた。

問7 下線部(7)に関連して、二月革命後のフランスでは第二共和政が成立するが、この政体は数年のうちに崩壊した。国立作業場が設立された後から、第二共和政が崩壊するまでの過程を120字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。数字は1マスに2文字まで入れてよい。その際、以下の語句を使用し、使用した語句には下線を付すこと。

六月暴動 ルイ=ナポレオン 四月普通選挙

問8 下線部(8)に関連して、(i)各領邦の代表がドイツのある都市に集まり、ドイツ統一と憲法制定を討議する議会が開かれたが、その都市の名を記せ。(ii)その都市の位置として正しいものを、地図中の①～④から一つ選び、記号で答えよ。



# 日本史 B

1 藤原不比等に関する次の文章を読んで、あとの問い合わせ（問1～10）に答えよ。

(配点 20点)

壬申の乱に勝利して強大な権力を得た大海人皇子は、即位して天武天皇となり律令編纂に着手するなど律令国家の建設を進めた。持統天皇もこの事業を引き継ぎ飛鳥淨御原令を施行したが、この時期  
(1)に朝廷内で急速に台頭したのが藤原不比等である。

不比等の朝廷内における立場の高まりは、続く文武朝においていっそう顕著になる。娘（2）を文武の妃として天皇家との姻戚関係を築くとともに、女官として天武・持統に仕えていた県犬養三千代  
(3)を後室に迎え、この三千代を通じても天皇家との関係を強化したと考えられている。一方、同じ頃、詔によって藤原姓は不比等とその子孫のみに限られることになり、それ以外の一族全員は中臣氏に戻って5・6世紀以来同氏が司っていた（4）を担当することになった。このことは藤原氏が（4）を司る中臣氏から分離し、国政を担当する氏族として発展していく上で大きな画期となつた。

朝廷内における政治的地位を固めていった不比等は、701年に完成した大宝律令の編纂  
(5)において中心的な役割を担った。そして、官職面でも、701年には大納言に、708年には右大臣となり、唐にならった律令国家体制確立に関わる諸事業を主導した。例えば、唐の都長安にならった大規模な都城である平城京を建設  
(6)して中央集権国家運営の中核とし、また、この平城京建設費にあてる目的もあって銭貨を铸造した  
(7)。一方、國家の成り立ちを示し、天皇の支配の正統性を示すため史書の編纂  
(8)も行った。

この間、714年には（2）の生んだ首皇子が皇太子となり、その後、不比等は娘の光明子を首皇子の妃とし、天皇家との関係を一層深めた。さらに718年には養老律令  
(9)も編纂し、絶頂期を迎つた。こうしたなか、720年、不比等は孫の首皇子の即位をみる前に死去した。不比等の死後、養老律令は施行されないままであったが、757年、ようやく不比等の孫の（10）によって施行された。養老律令は10世紀には形骸化したものの、朝廷の規範として形式的には明治維新を迎えるまで存続し、不比等の業績は長く後世に影響を与えたといえる。

問1 下線部(1)に関して、690年、飛鳥淨御原令に基づき作成された戸籍は何とよばれるか。

問2 空欄（2）に該当する、藤原不比等の娘の名を答えよ。

問3 下線部(3)の子である葛城王はその後政権を握ったが、この人物について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 聖武天皇のもとで政権を担い、玄昉と吉備真備を重用した。
- イ 藤原不比等の四子の策謀によって死に追い込まれた。
- ウ 壬申の乱で活躍し、大海人皇子側の勝利に貢献した。
- エ 三世一身法を発して期限付きでの墨田の私有を認めた。

問4 空欄（ 4 ）に適する語句を、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 軍事
- イ 財政
- ウ 祭祀
- エ 外交

問5 下線部(5)に関して、大宝律令編纂において総裁を務めた人物は誰か。

問6 下線部(6)に関して、平城京について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 元明天皇のとき藤原京から遷都された。
- イ 北部の宮城には内裏・大極殿・朝堂院・諸官庁などがおかれた。
- ウ 中央を南北に走る朱雀大路で、東の右京と西の左京に分けられた。
- エ 東西・南北に走る道路で碁盤の目状に区画された条坊制を備えていた。

問7 下線部(7)に関して、708年に発行された銭貨は何か。

問8 下線部(8)に関して、藤原不比等の時代に編纂された漢文・編年体の史書は何か。

問9 下線部(9)に関して、次の史料は養老令の公式の注釈書『令義解』の一部である。史料中の空欄（ a ）～（ c ）に適する数字の組合せとして正しいものを、下のア～カから一つ選んで記号で答えよ。

凡そ田は、長さ三十歩、広さ（ a ）歩を段と為よ。十段を町と為よ。……

凡そ口分田給はんことは、男に二段。女は三分が一減ぜよ。（ b ）年以下には給はず。

.....

凡そ田は、（ c ）年に一たび班へ。神田・寺田は、此の限に在らず。……

- |          |       |       |          |       |       |
|----------|-------|-------|----------|-------|-------|
| ア a = 十  | b = 六 | c = 六 | イ a = 十  | b = 五 | c = 六 |
| ウ a = 十  | b = 六 | c = 五 | エ a = 十二 | b = 六 | c = 六 |
| オ a = 十二 | b = 五 | c = 六 | カ a = 十二 | b = 六 | c = 五 |

問10 空欄（ 10 ）に該当する人物が淳仁天皇から賜った名前は何か。

## 2 次の文章を読んで、あとの問い合わせ（問1～14）に答えよ。（配点 30点）

清和源氏（以下、源氏とする）は、清和天皇の孫が源姓を与えられ、源経基と名のったことからはじまる。10世紀前半、源経基は武蔵介として赴任していた時に平将門の乱を奏上し、のちに、もと（2）の国司であった藤原純友の反乱を鎮定した。（3）において時の左大臣を密告して藤原北家に協力し、これを機に摂関家と結んで勢力を拡大させ、京に間近な摂津の多田に所領をもった。さらに、満仲の次男頼親は大和に、三男頼信は河内に進出するなど、源氏は、畿内に拠点を形成しながら、軍事貴族としての地歩を固めていった。

1028年に房総地方でおこった（4）の乱を頼信が鎮圧すると、これをきっかけに源氏は東国に進出していった。（5）、陸奥で安倍氏が反乱をおこすと、源頼義・義家父子は、東国の武士を率い、出羽の清原氏の助けをかりて、これを平定した。その後、勢力を増した清原氏に内紛がおこったが、陸奥守であった義家は、（6）をたすけて内紛を鎮めた。こうした戦いを通して源氏は、東国の武士団との関係を深め、武士の棟梁としての地位を確立した。

しかし、義家の子義親は、出雲で反乱をおこし、（7）によって追討された。この乱によって源氏の勢力は一時衰退し、伊賀の所領寄進によって院に接近した（7）の台頭を許すことになった。こうしたなか義親の子為義は摂関家と結んで勢力の回復を図り、また、為義の子義朝は鎌倉を根拠地として、東国の武士との間の主従関係を強化していった。その後、義朝が院や天皇の側近として勢力を伸ばすなか、1156年の（8）法皇の死去を機に、天皇家や摂関家の内部対立が表面化し、為義・義朝父子も巻き込んで、京で武力衝突がおこった。この保元の乱に勝利した義朝は、その後、ともに戦功のあった平清盛と対立するようになり、ここに（9）院近臣の対立も絡んで平治の乱がおこった。清盛に敗れた義朝は、敗走中に殺害され、さらに嫡男頼朝は伊豆に配流された。乱後は平氏一門が絶大な権力を握り、やがて清盛は、（10）天皇の外祖父として、権勢をほしいままにした。

こうした平氏の専制政治に対し、次第に反対勢力が形成されていった。1180年には後白河法皇の皇子である（11）と源頼政が挙兵し、（12）この決起をきっかけに戦乱が全国に広まった。反平氏勢力のなかでも、源氏の嫡流として東国の武士団をまとめたのが、伊豆で挙兵した源頼朝であった。頼朝は、鎌倉を本拠地として地盤をかため、（13）侍所を設置して東国の武士たちを統率し、（14）彼らと土地を媒介とした主従関係を結び、地頭職に任せることによって関係を強化した。こうして頼朝は、東国における武家政権の統率者としての地位を確立していった。

問1 下線部(1)に関して、平貞盛とともに、平将門を討った人物として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 坂上田村麻呂 イ 藤原隆家 ウ 小野好古 エ 藤原秀郷

問2 空欄（ 2 ）にあてはまる国名として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 常陸 イ 下野 ウ 伊予 エ 上野

問3 空欄（ 3 ）にあてはまる事件は何か。

問4 空欄（ 4 ）にあてはまる人物は誰か。

問5 下線部(5)に関して、この戦乱を題材とした軍記物として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 陸奥話記 イ 栄花物語 ウ 平家物語 エ 大鏡

問6 下線部(6)に関して、藤原清衡が建立した寺院は何か。

問7 空欄（ 7 ）にあてはまる人物は誰か。

問8 空欄（ 8 ）にあてはまる法皇を答えよ。

問9 下線部(9)に関して、保元の乱後は平清盛と結んで権勢をふるったものの、この乱で義朝らによって死に追いやられた院の近臣は誰か。

問10 下線部(10)に関して、平清盛の外孫である、この天皇を答えよ。

問11 空欄（ 11 ）にあてはまる人物は誰か。

問12 下線部(12)に関連して、この内乱期におこった次のア～エの戦いを、年代の古い順に並び替えた場合、吉い方から3番目にあたるものはどうか、一つ選んで記号で答えよ。

ア 一の谷の戦い イ 富士川の戦い ウ 倶利伽羅峠の戦い エ 壇の浦の戦い

問13 下線部(13)に関して、侍所の初代長官に任じられた人物は誰か。

問14 下線部(14)に関して、頼朝は、主従関係を結んだ御家人に対し、御恩として地頭に任命したが、その際の二つの類型について、40字以内で説明せよ。

**3** 次のA・Bの文章を読んで、文中の空欄( a )～( j )に適する語句を、  
あとの語群から一つずつ選んで記号で答えよ。また、下線部(1)～(10)に関する問い合わせ(問  
1～10)に答えよ。(配点 30点)

A 鎌倉期以降、農業が発展し、生産力が向上した。これを背景に、鎌倉後期になると畿内やその周  
(1) 辺地域などで次第に自治を行なう惣村が形成された。その運営は、鎮守の氏子組織である宮座を中心  
に、( a )・沙汰人などを指導層として、鎮守の社などで( b )を開くことで進められ、用水や山林原野の管理などについて話し合われた。山林原野は重要な惣有財産とされ、薪、竹木、屋  
(2) 根葺用の茅などを採取し、野草などは焼いて( c )として肥料とした。また惣内部では、生産活動や消費生活、他村との交流などについて( d )によって厳格に規制され、背いた者には様々な刑罰を課すなど、惣村が刑事裁判権や警察権を行使する( e )もなされた。

一方、荘園領主に対しては、非法荘官の罷免や年貢の減免などをしばしば訴えた。この要求が認められない場合、村の全構成員が署名した起請文を作成し、これを焼いた灰を混ぜた水をくみ交わ  
(3) す儀式を行なったのちに「田を避り棄」て「山林に交わ」る実力行使に及ぶこともあった。また、  
(4) 荘園領主が惣村に年貢納入を委ねる( f )も、次第に広がっていった。

B 農業生産力の向上は村落社会を豊かにするとともに、物資の需要を増大させ、商品経済をさかん  
(5) にした。明銭の大量輸入を背景として貨幣流通が活発化し、とくに( g )は、明銭のなかで最  
(6) も多く国内で使用された。こうした貨幣経済の浸透は、土倉・酒屋への債務を累積させる村落を増加させた。1428年に、全国的な飢饉と將軍の代替りを背景として、8月に土民による一揆が近江で起ると、翌月には京都の土倉・酒屋に土一揆が押し寄せ、幕府に徳政を要求するとともに借用状  
(7) を焼却し質物や売却地を取り返す( h )が断行され、この動きは短期間に畿内を中心とする広範な地域に波及した。また、1441年に足利義教が殺されると、幕府は威信をかけて追討軍を出陣さ  
(8) せたが、その権威失墜は明白だった。土民たちは、この政治権力の空白と京都の手薄な防衛態勢をみて、徳政を要求して一斉に蜂起し、京都に入る各関所を数万人規模で封鎖して都の経済を麻痺させた。これにおされて幕府はついに徳政令を発布した。翌年、9歳の足利義勝が將軍となるも、わずか10歳で病没したため、2歳年少の( i )が將軍職を継いだ。その後も土一揆は頻発し、幕府は1454年以後、手数料の( j )を幕府に納付すれば徳政を認めるとするなど、政治的にも經濟的にも、混迷を極めていった。  
(10)

【語群】

- |       |      |      |       |        |
|-------|------|------|-------|--------|
| ア 傘連判 | イ 堆肥 | ウ 寄合 | エ 抽分錢 | オ 足利義視 |
| カ 自檢斷 | キ 組頭 | ク 段錢 | ケ 地頭請 | コ 永樂通宝 |

サ 村八分	シ 觸書	ス 目代	セ 五人組	ソ 足利義昭
タ 草木灰	チ 法度	ツ 強訴	テ 乙名	ト 宣徳通宝
ナ 地下請	ニ 結	ヌ 評定	ネ 足利義政	ノ 洪武通宝
ハ 分一錢	ヒ 惣擬	フ 刈敷	ヘ 私徳政	ホ 打ちこわし

問1 下線部(1)に関して、鎌倉時代の農業について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 犁が発達し、牛馬耕が盛んとなった。
- イ 巖内や西日本では麦を裏作とする二毛作がおこなわれるようになった。
- ウ 備中鋤や千歯扱など新しい農具が普及した。
- エ 手工業品の原料として苧・楮・荏胡麻・藍などの栽培がさかんとなった。

問2 下線部(2)のような山林原野は何とよばれたか。漢字3文字で答えよ。

問3 下線部(3)の儀式は神前で盟約を誓うものである。これを何というか。

問4 下線部(4)の集団的行動を何というか。

問5 下線部(5)に関連して、室町時代の経済状況について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 遠隔地間取引の拡大とともに、さかんに為替が利用された。
- イ 地方には定期市が立つようになり、月に三度開かれる三斎市が初めて現れた。
- ウ 高利貸業を営む土倉・酒屋に対し、幕府は保護・統制しつつ営業税を課した。
- エ 大量の物資が運ばれる京都への陸上輸送には馬借・車借が活躍した。

問6 下線部(6)に関連して、鎌倉後期以降多くなった、年貢などを貨幣で納入することを何というか、漢字3文字で答えよ。

問7 下線部(7)について述べた史料を、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 近年は百姓の持たる國のやうになり行き候。
- イ 今土民等、代始めに此の沙汰先例と称すと云々。
- ウ 凡そ亡國の基、これに過ぐべからず。日本開白以来、土民蜂起是れ初めなり。
- エ 凡そ土民、侍をして國中に在らしむべからざる所と云々。乱世の至なり。

問8 下線部(8)に関して、足利義教を京都の自邸に招き、殺害した人物は誰か。

問9 下線部(9)に関して、この時の和年号を漢字2字で答えよ。

問10 下線部(10)に関して、この結果、中央では応仁・文明の乱が起り、地方では下剋上の風潮が広がっていった。こうした例として守護勢力を追放し、8年間自治を行った一揆を何というか。

**4** 次の文章を読んで、あとの問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

A 江戸幕府は、当初、多くの国々と貿易を行っていたが、1612年、天領に禁教令を出して以降、キリスト教の禁止と貿易統制を目的に海外との交渉に制限を加えていき、<sup>①</sup> 1641年には平戸に置かれていたオランダ商館を長崎の出島に移転させた。これによりいわゆる「鎖国」が完成した。しかし、幕府自身には完全に国を閉ざしているという意識ではなく、キリスト教禁止を徹底するために、布教を要求する国々の来航と日本人の海外渡航を禁止し、貿易統制を強化しただけであった。したがって、その後も海外との交流は続けられ、薩摩藩は琉球に対する窓口、<sup>②</sup> 長崎はオランダ・中国に対する窓口、また対馬藩は朝鮮に対する窓口とされ、さらに松前藩は蝦夷地のアイヌに対する窓口と位置づけられていた。<sup>③</sup> <sup>④</sup>

問1 下線部①に関連して、「鎖国」の成立過程を述べた下のア～エを年代の古い順に並べ替え、記号で答えよ。

- ア 奉書船以外の日本船の海外渡航の禁止
- イ ポルトガル船の来航禁止
- ウ イスパニア船の来航禁止
- エ 日本人の海外渡航・帰国の全面禁止

問2 下線部②に関して、島津氏の同行のもと、琉球から幕府に対して将軍の代替わりごとに派遣された使節を何というか。

問3 下線部③に関して、江戸時代、朝鮮における貿易拠点である倭館が設置されていた場所はどこか。

問4 下線部④に関して、松前藩が有力家臣へアイヌとの交易権を知行として与えた制度を何というか。

B 幕府が直轄して奉行を置いた長崎は、外交上最も重要な都市であった。長崎には多くのオランダ人や中国人が来航し、彼らと幕府との間は日本人通訳であるオランダ通詞・唐通事が取り持ち、オランダ商館長が幕府に提供する海外情報をまとめた ⑤ は、オランダ通詞により日本語に訳されて提出された。長崎貿易では、オランダ・中国から中国産の生糸・絹織物などが輸入され、日本からは金・銀などが輸出された。しかし、17世紀後半に入ると金銀の国外流出が問題となり、幕府は、貿易額を制限する一方、<sup>⑥</sup> 銅などによる支払いの代替を認可し、その後1715年、⑦ を発布して長崎での貿易額をさらに制限した。

問5 空欄 ⑤ に入る語句を漢字3文字で答えよ。

問6 下線部⑥に関連して、住友家が経営した銅山として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 足尾銅山 イ 小坂銅山 ウ 別子銅山 エ 阿仁銅山

問7 空欄 ⑦ に入る語句を漢字6文字で答えよ。

C 「鎖国」政策の転換を図ったのが、田沼意次であった。田沼は大坂に銅座を設けて銅の増産をすすめるとともに、倭物の輸出を奨励し、長崎貿易を拡大して金銀の輸入を図った。また、ロシア船の接近を受け、蝦夷地の開発を計画し、ロシアとの貿易も構想したが、これは実現しなかった。1792年、ロシアはラクスマンを日本へ派遣して通商開始を要求した。その後1804年、長崎にレザノフが来航して通商開始を要求した。こうした環境の中で、幕府側に現状を維持するための論理として、オランダ以外の西洋国とは付き合わないという「鎖国」の認識が形成され、これを「祖法」と考えるようになった。レザノフに対して幕府が「祖法」に基づき、新規に通信・通商の関係をもつことは禁止されているとして要求を拒否したのはこの現れである。そして、この後の列強の開国要求に対して、幕府は一貫してこの「祖法」を楯に拒否し続けたのである。

問8 下線部⑧の中身として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 米 イ いりこ ウ 炭 エ 干鰯

問9 下線部⑨に関連して、次の史料は、積極的に对外貿易を行うことを主張した18世紀末の著作からの引用である。この著作の著者名を答えよ。

日本は海國なれば、渡海・運送・交易は固より國君の天職最第一の國務なれば、万國へ船舶を遣りて、國用の要用たる產物、及び金銀銅を抜き取て日本へ入れ、國力を厚くすべきは海國具足の仕方なり。

問10 下線部⑩を象徴するように、この時期初めて、「鎖国」という言葉が使われた。ドイツ人医師ケンペルによる『日本誌』の一部を訳して、「鎖国論」と題した長崎オランダ通詞の蘭学者は誰か。

# 地 理 B

- 1 次の地形図Aは徳島県の吉野川中流域、後のページの地形図Bは吉野川下流域を示したものである。地形図A・Bを読み、後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。

（配点 25点）



**問 1 地形図A** 中には、西南日本を内帶と外帶に分ける長大な構造線（断層）が走っている。この構造線の名称を答えよ。

**問 2 地形図A** 中の吉野川右岸（南側）の池田町などの市街地が立地する地形名を答えよ。また、市街地のうち、ウエノ、シマ、マチを標高の高い順に正しく並べたものを、次の①～⑥のうちから1つ選び、番号で答えよ。

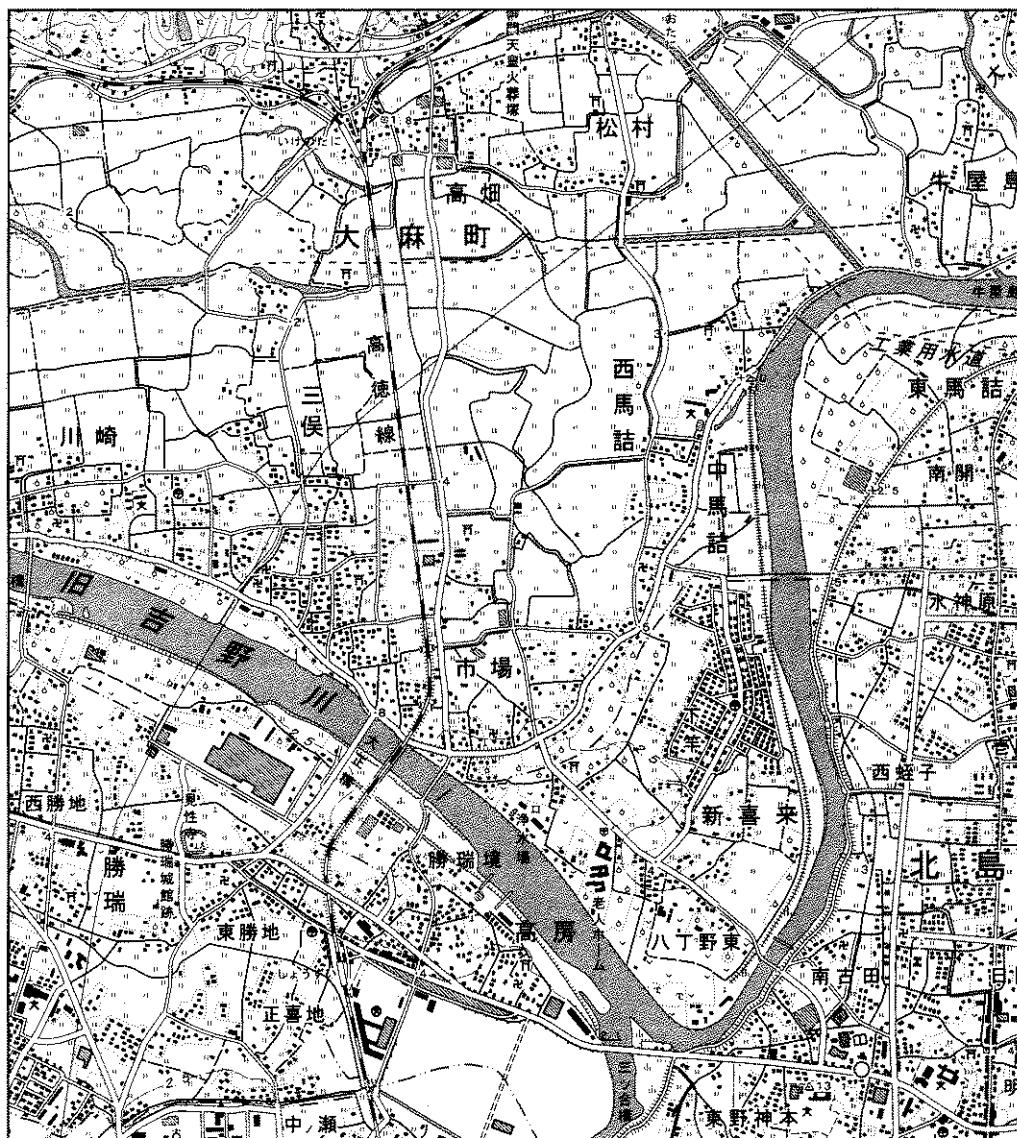
- ① ウエノ、シマ、マチ
- ② シマ、ウエノ、マチ
- ③ マチ、シマ、ウエノ
- ④ ウエノ、マチ、シマ
- ⑤ シマ、マチ、ウエノ
- ⑥ マチ、ウエノ、シマ

**問 3 地形図A** 中の市街地は、徳島県西部の中心地になっていると考えられる。そう判断できる根拠を、地形図から読み取って、20字以内で述べよ。

**問 4 地形図A** 中の吉野川左岸（北側）には、地すべりによってできたと考えられる場所がある。その地形および土地利用の特徴を、20字以内で述べよ。

**問 5 地形図A** 中の吉野川左岸の中津付近には、河川に沿って帯状に植生記号が描かれている。この植生記号の名称を答えよ。また、その植生の役割を簡潔に答えよ。

**問 6 地形図A** 中の徳島自動車道の新山トンネルの地形図上の長さは3.5cmである。この数値とともに、新山トンネルの実際の長さ（単位はm）を計算せよ。



地形図B

問7 地形図Bについて述べた次の文章中の空欄 1 ~ 4 に該当する最も適切な地形用語を、いずれも漢字で答えよ。ただし、同じ番号の空欄には同じ語句が入る。また、【 × 】に該当する語句を、( ) 内の①~⑤のうちから1つ選び、番号で答えよ。

吉野川は、下流部でいくつかに分流して土砂を堆積させ、河口にかけて 1 を形成している。地形図Bの地域は、河口からやや離れているが、古い時期に形成された 1 の一部である。この地域の微地形を地形図から読み取ってみよう。旧吉野川の左岸（北側）に沿う集落は 2 に立地しており、「いけのたに」駅の東から松村にかけての集落も 3 の 2 に立地すると考えられる。旧吉野川に架かる大正橋から中馬詰にかけて走る道路は、道路と並行する【 × 】(① 土堤 ② 送電線 ③ 町村界 ④ 郡市界 ⑤ 植生界) の記号や学校付近にある細長い水域などから判断して、3 に沿っており、やはり道路沿いに集落が立地している。これに対して、「いけのたに」駅の南の高徳線から西馬詰にかけての地域は、4 であり、集落は立地していない。

**2** 工業に関する次の文章を読み、後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。 (配点 25点)

工業立地論では、生産費が最小となる地点に工場が立地すると考える。生産費のうち、原料や製品の輸送費と **1** 費は場所による違いが大きく、工場の立地に影響する。立地の類型から、工業は、原料指向型工業、市場指向型工業、**1** 力指向型工業などに分類される。このほか、集積の利益を求めて、同種の工業や関連工業が集まる地域に立地する工業もある。

工業の立地は時代とともに変化し、世界の工業生産の様子も大きく変わってきた。近年では、情報通信技術を活用することにより、同一企業内でも、研究、製品開発、生産、販売など業務機能ごとに拠点を分散させることができとなり、企業内国際分業が進展した。この結果、製造業の大企業の多くは、国境を越えて複数の国に現地法人の子会社を開設する **2** となっている。このような国境を越えた製造業の展開は、発展途上国の工業化を推し進めており、特に **2** の工場が立地する地域として、アジア諸国が注目されている。

先進国では、生産拠点の海外進出や製品輸入の増加により、基幹産業としての製造業が衰退する現象が進んだ。その一方で、新しい産業集積に注目が集まっている。その1つがヴェネツィア、ボローニャ、フィレンツェなどを含む、**3** とよばれる地域である。ここでは、都市ごとに、服飾、日用雑貨、各種の機械製造などの中小企業が集まり、地域社会と一体となった生産者間の水平的なネットワークが形成されている。

日本は、高度経済成長期に重化学工業化が進み、世界的な工業国となった。しかし、近年、製品によっては、生産量が停滞しているものや大きく減少しているものもあり、国際競争力をいかに維持するかが課題となっている。

問1 文章中の空欄 **1** ~ **3** に該当する最も適切な語句を答えよ。ただし、同じ番号の空欄には同じ語句が入る。

問2 下線部(a)に関して、次の図1は、原料産地と市場が直線上の2地点にあり、1種類の原料から1種類の製品を生産する工業を想定し、原料と製品の輸送費を示したものである。ア～ウは、原料と製品の重量の違いによる輸送費の違いを示しており、いずれもXは原料の輸送費、Yは製品の輸送費を表している。図1について説明した下の文章の空欄（1）～（9）には、以下の①～⑯のいずれかの語句が入る。このうち、（2）、（3）、（7）、（9）に該当する語句を、下の①～⑯のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。ただし、同じ番号の空欄には同じ語句が入る。

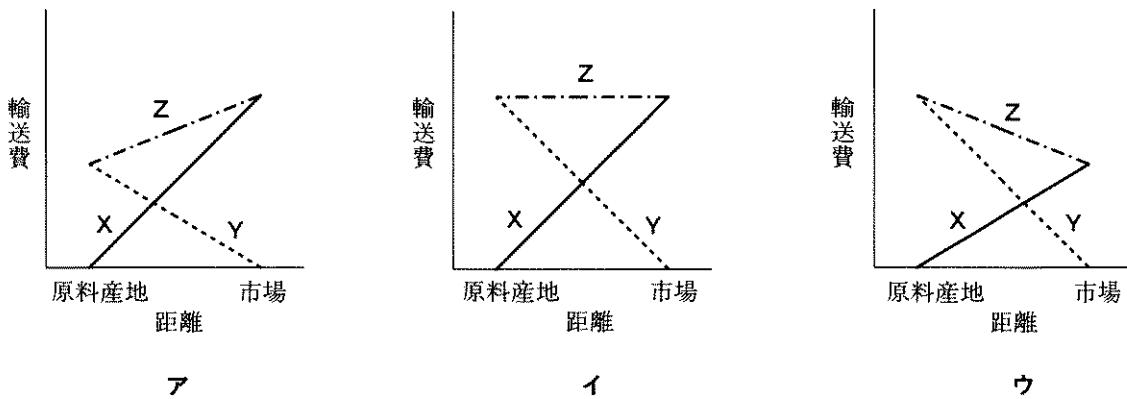


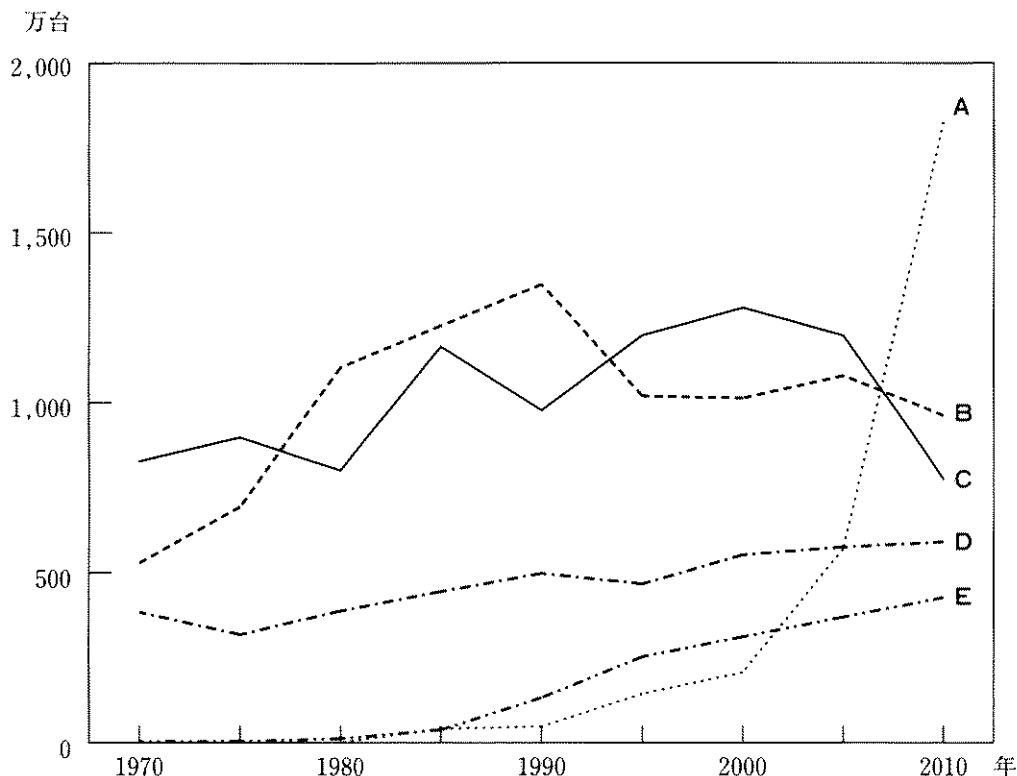
図1

図1中の乙は、原料輸送費と製品輸送費の（1）を示している。アは（2）原料であり、かつ（3）原料を用いる工業で、製品よりも原料の輸送費が（4）ため、工場は（5）に立地する。イは（2）原料であり、かつ（6）原料を用いる工業で、原料と製品の輸送費が同じであるため、工場は（7）に立地する。ウは製品よりも原料の輸送費が（8）ため、工場は（9）に立地する。

- ① 和 ② 差 ③ 積 ④ 局地 ⑤ 普遍 ⑥ 純粹
- ⑦ 重量減損 ⑧ 大きい ⑨ 小さい ⑩ 原料产地 ⑪ 市場
- ⑫ 原料产地か市場のいずれか ⑬ 原料产地と市場以外の地点
- ⑭ 原料产地、市場、またはその間の地点のいずれか

問3 下線部(b)に関して、工場が集積することにはどのような利点があるのか。主要なものを2つ、それぞれ15字以内で述べよ。

問4 下線部(c)に関して、次の図2は、2010年の世界の自動車生産台数上位5か国について、自動車生産台数の推移を示したものである。図2中のAとCに該当する国名を答えよ。



『世界国勢団会』などにより作成。

図2

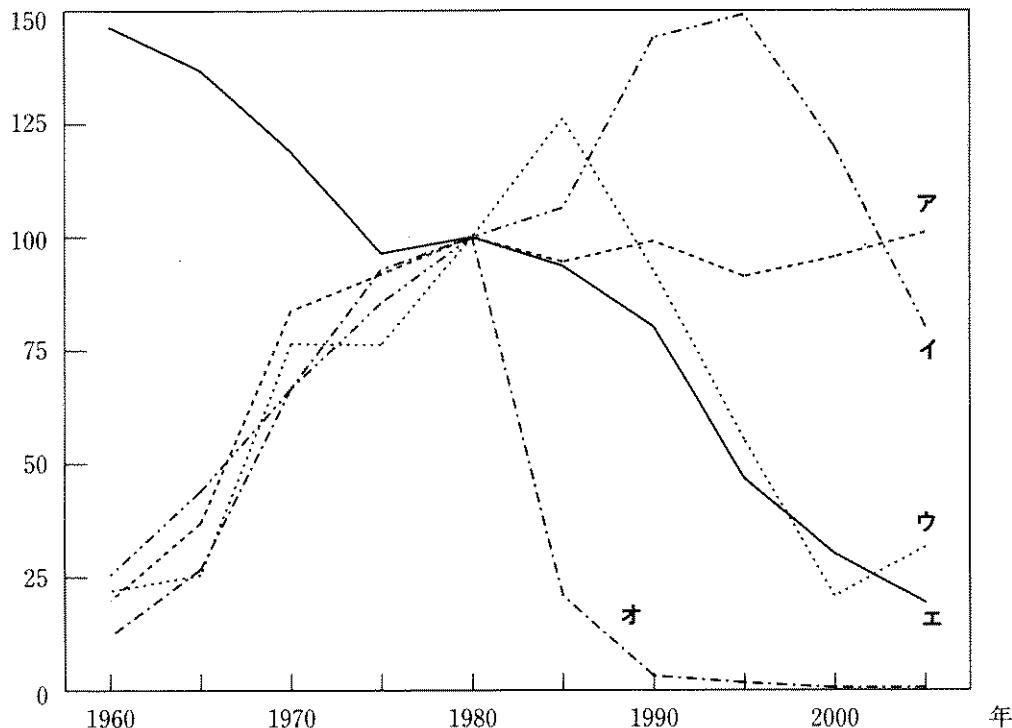
問5 下線部(d)に関して、次の(1)～(3)の文章は、東南アジアの3か国の工業について述べたものである。それぞれの文章に該当する国名を答えよ。

- (1) 1980年代から電気・電子工業を中心に輸出指向型工業化が進展し、総輸出額の約4割を電気機械が占めている。近年は、単純な組立工業からの脱皮をめざし、首都近くに高度情報都市サイバージャヤを建設し、情報通信関連の企業の誘致を進めている。
- (2) 首都周辺を中心に、外国資本による自動車産業の立地が進み、近年は自動車が主要な輸出品の1つとなっている。しかし、2011年に起きた大規模な洪水により、進出した多くの企業が被害を受けた。
- (3) 1990年頃から、社会主義体制を維持しながら市場経済を導入する政策を進めた結果、近年では、外国資本の進出もみられるようになった。工業の主力は繊維産業であり、衣類は重要な輸出品となっている。

問6 下線部(e)のような現象を何とよぶか。6文字で答えよ。

問7 下線部(f)に関して、次の図3は、日本の工業製品のうち、アルミニウム、粗鋼、テレビ\*、ビール、綿織物の生産量の推移を、1980年を100とした指数で示したものである。図3を見て、下の問い合わせよ。

\*カラーテレビ、白黒テレビ、液晶テレビ、プラズマテレビの合計。



『数字でみる日本の100年』により作成。

図3

(1) アとウに該当するものを、次の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

- ① アルミニウム ② 粗鋼 ③ テレビ ④ ビール ⑤ 綿織物

(2) オは1980年を境に生産量が大きく減少している。その理由について述べた次の文章の空欄に該当する最も適切な語句を答えよ。

オは、その製造工程の特性から、生産費に占める  費の割合が高く、1970年代にその費用が高騰したため、生産量が大きく減少した。

**3** 次のA～Fの文章は、発展途上国約6か国について述べたものである。これらの文章を読み、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。  
(配点 25点)

- A この国は、アフリカ最大の人口を有し、多くの民族が居住する。独立してしまもなく、主要民族の1つであるイボ族が **1** 共和国の分離独立を企図したことから **1** 戦争とよばれる内戦が起こった。国内諸民族の統合は、今もこの国の重要な政治課題であり、そのため、連邦制を採用し、首都の移転も実施された。  
(a)
- B この国は、入植した白人が政治・経済上の実権を握り、人口の大部分を占める黒人を支配するため **2** (人種隔離政策) を固守してきた。しかし、黒人の粘り強い抗議行動や国際社会の圧力を受けて、1990年代にこの政策は廃止され、黒人による政府が樹立された。その後は、外国との経済交流が活発化し、堅実な経済発展を遂げている。
- C この国は、かつては王国であったが、1979年の革命後、**3** 教の最高指導者が国の大統領を有する **3** 共和国となった。このため、国の政治だけでなく国民の生活でも **3** 法の存在が大きく、**3** 教からの離脱が禁じられるほか、女性は男性に比べ地位が低く、生活行動も制約されている。外交的には、アメリカ合衆国との間に強い緊張がある。
- D この国は、東南アジアでは面積、人口とも最大である。1万を超える島々からなる島嶼国で、ジャワ島に人口の約6割が集中している。一方、スマトラ島、カリマンタン島などは面積の割に居住人口が少なく、政府は、ジャワ島から他の島への開拓移住を図る政策を推進してきた。近年は、  
(b) 経済が着実に発展し、外国資本の流入が加速している。
- E この国は、人口が1億人を超え、首都圏への人口集中が顕著である。標高の高い盆地に位置する首都は、自動車の急増などによる大気汚染が激しく、低所得者が空き地を占拠して形成した不良住宅地区が広がっている。工業化が進展して、この国の国内総生産は拡大を続け、1990年代にはOECD（経済協力開発機構）に加盟した。  
(c)
- F この国は、面積では南アメリカ第2の国土を有し、人口の9割以上を白人が占める。かつては多くの移民を受け入れた豊かな国であったが、第二次世界大戦後は長らく独裁政権が続いた。経済面でも、外資導入政策の失敗で、激しいインフレと膨大な対外債務に悩んだが、この数年、経済は回復に向かっている。

問1 発展途上国には、ヨーロッパ諸国の植民地だった国が多く、宗主国が同じであった場合も少なくない。文章A～Fの国のうちで植民地になっていた国をみると、同じ宗主国から独立した国が2か国ずつ2組ある。その2か国の組み合わせをA～Fの記号で答え、かつそれぞれの旧宗主国名を答えよ。

問2 文中の空欄 1 ~ 3 に該当する最も適切な語句を答えよ。ただし、同じ番号の空欄には同じ語句が入る。

問3 文中の下線部(a)に関して、次の図1は、文章Aの国の主な都市を示したものである。Aの国の旧首都と現在の首都を、図1中の①~④のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

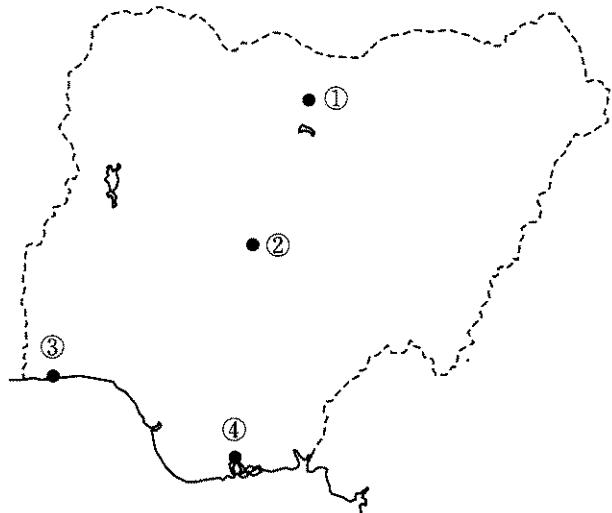
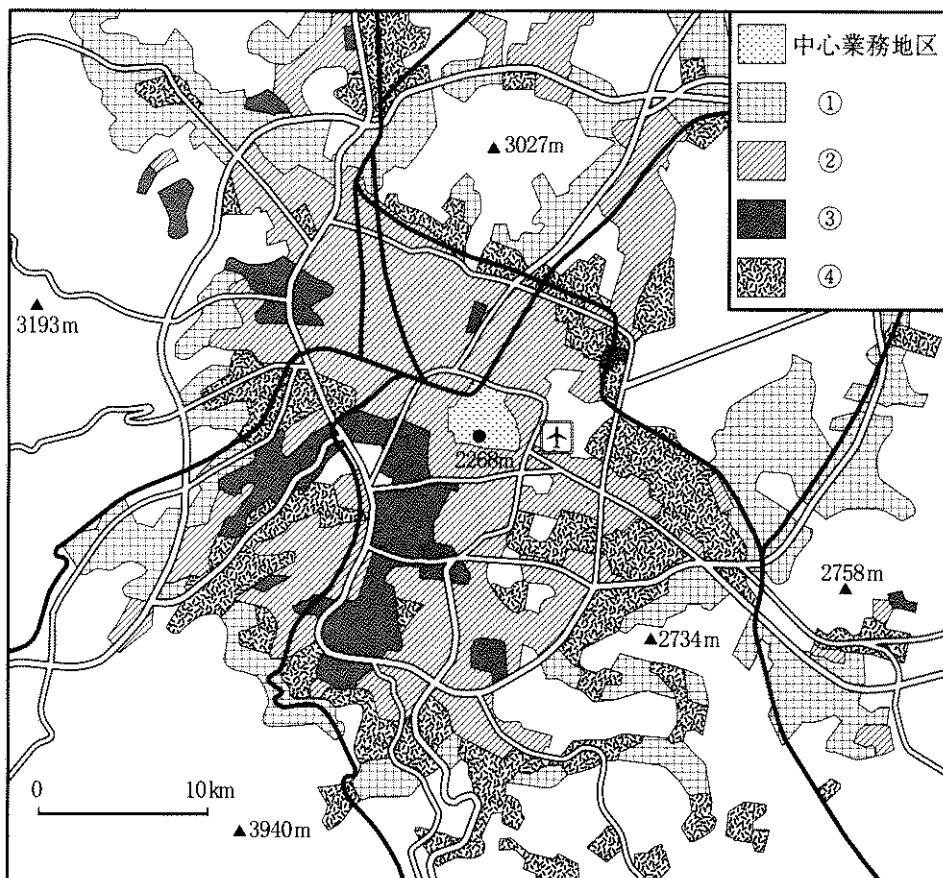


図1

問4 文中の下線部(b)の結果、最も広範囲で生じた環境問題は何か、答えよ。

問5 文中の下線部(c)に関して、次の図2は、文章Eの国における住宅の階層別分布を示したものであり、凡例の①～④は、高級住宅地区、中級住宅地区、低級住宅地区、不良住宅地区のいずれかである。不良住宅地区に該当するものを、①～④のうちから1つ選び、番号で答えよ。



図中の数値は各地点の標高を表す。▲は山頂。

図2

問6 文章AとCの国は、ともに1960年に設立されたある国際機構に加盟している。その国際機構の名称を、アルファベットの略称で答えよ。

問7 次の表1は、文章EとFの国の貿易相手先上位3か国を示したものである。アとイの国名を、それぞれ答えよ。

表1

		1位	2位	3位
E	輸出	アメリカ合衆国 80.6	ア 3.6	ドイツ 1.4
	輸入	アメリカ合衆国 48.0	中国 13.9	日本 4.9
F	輸出	イ 20.5	チリ 7.9	アメリカ合衆国 6.6
	輸入	イ 31.1	アメリカ合衆国 13.3	中国 12.4

数字は輸出総額および輸入総額に占める割合(%)。

統計年次は2009年。

『世界国勢団会』により作成。

問8 次の表2は、文章A～Fの国のうちの3か国の輸出品上位5品目を示したものである。表2を見て、下の問い合わせに答えよ。

表2

	カ	キ	ク
1位	石炭 11.9	原油 84.5	白金族 12.6
2位	機械類 11.1	液化天然ガス 4.8	機械類 10.0
3位	バーム油 8.9	カカオ豆 2.5	鉄鋼 9.5
4位	原油 6.7	液化石油ガス 1.0	自動車 9.5
5位	液化天然ガス 6.4	革類 1.0	石炭 7.8

数字は輸出総額に占める割合(%)。

統計年次は2009年。

『世界国勢団会』により作成。

- (1) 表2の3か国とも、輸出品目には一次産品が目立ち、特に、キ国は特定の一次産品の割合が高い。キ国のような国の経済構造を示す適切な呼称を答えよ。
- (2) 表2中のカ～クに該当する国を、それぞれA～Fの記号で答えよ。

**4** アメリカ合衆国に関する次の図1を見て、後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。

(配点 25点)

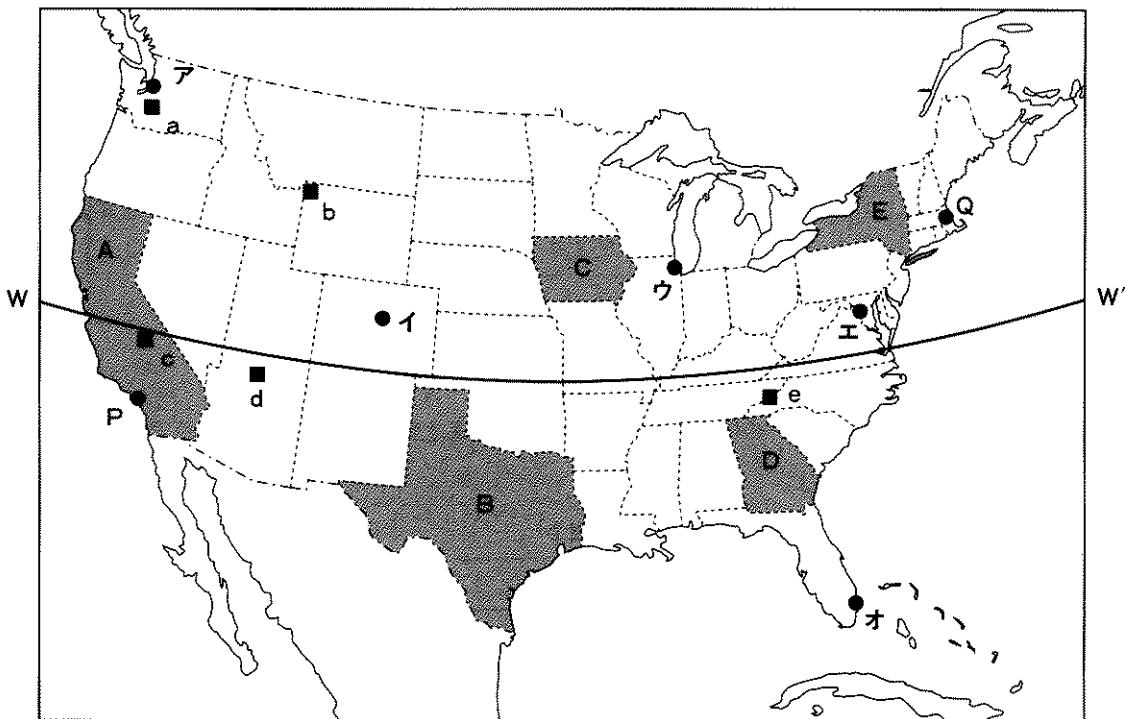


図1

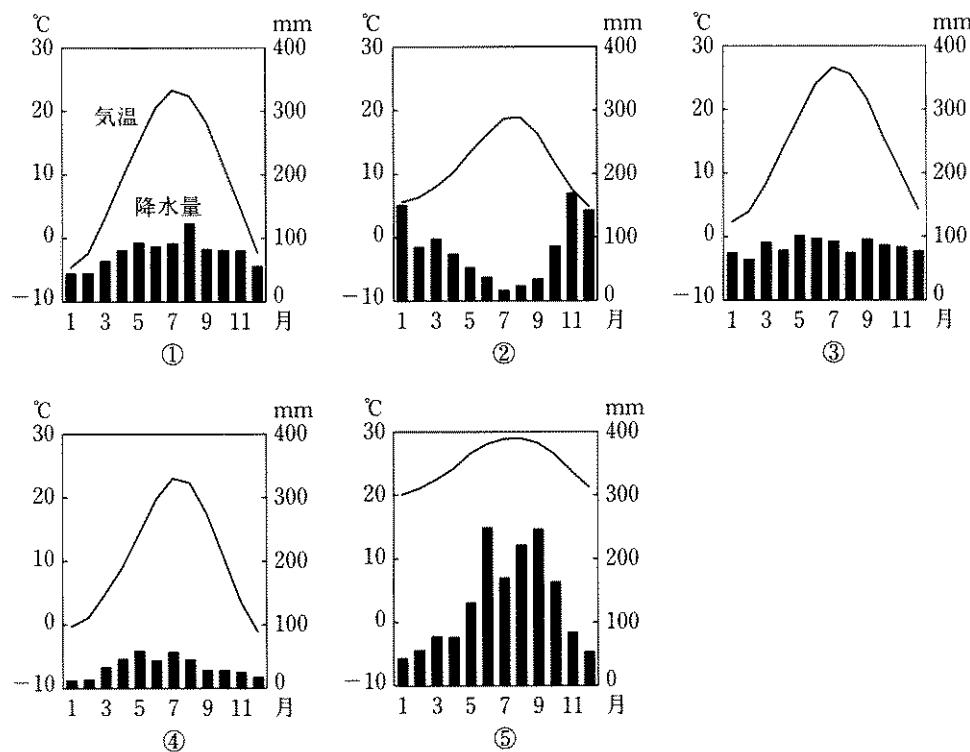
問1 図1中のa～eは、アメリカ合衆国の5つの国立公園を示したものである。これらの国立公園について述べた次の文章を読み、下の問い合わせに答えよ。

5つの国立公園のうち、a～dは、新期造山帶の山脈や高原に位置する。aはカスケード山脈中の成層火山であるレーニア山を中心とした国立公園である。bはロッキー山脈中に世界最初の国立公園で、間欠泉で有名である。cは 1 山脈に位置し、セコイアの巨木や深い渓谷などで知られる国立公園である。dは 2 高原に位置し、2 川の侵食により形成されたグランドキャニオンという大峡谷を含む国立公園である。また、eの国立公園は、古期造山帶に属する 3 山脈中にあり、豊かな原生林と多種多様な動植物がみられる。

- (1) 文章中の空欄 1 ~ 3 に該当する最も適切な地名を答えよ。ただし、同じ番号の空欄には同じ地名が入る。
- (2) bの国立公園の名称を、次の①～④のうちから1つ選べ。
- |            |                 |
|------------|-----------------|
| ① ヨセミテ国立公園 | ② ウルル・カタジュタ国立公園 |
| ③ イグアス国立公園 | ④ イエローストーン国立公園  |

問2 次の図2は、図1中のア～オのいずれかの都市の月別平均気温と降水量を示したものである。

アとウに該当するものを、図2中の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。



『理科年表』により作成。

図2

問3 図1中のロッキー山脈東側に位置するイの都市などには、山脈から高温乾燥の風が吹き下りてくる。この地方風の名称を、次の①～⑤のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① シロッコ ② チヌーク ③ トルネード ④ ブリザード ⑤ ポラ

問4 次の表1は、図1中のA～Eの各州の人種構成とヒスパニックの割合を示したものである。

AとEに該当するものを、表1中の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

表1

	人種構成 (%)				ヒスパニック の割合 (%)
	白人	黒人	アジア系	その他	
①	91.3	2.9	1.7	4.0	5.0
②	70.4	11.8	3.8	13.9	37.6
③	65.7	15.9	7.3	11.1	17.6
④	59.7	30.5	3.2	6.6	8.8
⑤	57.6	6.2	13.0	23.2	37.6

統計年次は2010年。

『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

問5 次の表2は、図1中のA～Eの各州の農牧業に関する統計を示したものである。表2に関する下の問い合わせよ。

表2

	農・畜産物生産額 (億ドル)	牛の飼育頭数 (万頭)	トウモロコシの 生産量(万トン)	綿花の生産量 (千トン)
①	376.7	515	89	184
②	240.2	385	5,470	—
③	200.2	1,330	766	1,714
④	70.0	106	90	490
⑤	43.0	141	225	—

統計年次は2010年。

『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

- (1) BとCに該当するものを、表2中の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。
- (2) 表2中の牛に関して、濃厚飼料により短期間で牛を肥育する肉牛肥育場の名称を、カタカナで答えよ。

問6 図1中のW-W'の緯線について次の問い合わせよ。

- (1) W-W'の緯度は北緯何度か、答えよ。
- (2) W-W'より南側の地域は、近年、企業の進出や人口の流入が進み、工業が発展してサンベルトとよばれている。それに対して、W-W'より北側の伝統的重工業地域は何とよばれるか、答えよ。

問7 次のPとQの文章は、図1中のPとQの都市について述べたものである。P・Qの文章に該当する都市名を、それぞれ答えよ。また、文章中の空欄（あ）・（い）に該当する最も適切な語句を、下のそれぞれの語群の①～④のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

P この都市は、太平洋岸最大の都市で、国内でも2番目に人口が多い都市である。降水量が少なく、晴天の日が多いことを背景として、軍需産業と結び付いて発展した（あ）やハリウッドを中心とする映画産業が盛んである。

Q この都市は、ニューイングランド地方の中心都市で、近郊にはハーバード大学など著名な大学が多い。古くから織維工業などが発達していたが、近年は電子工業が発展し、付近の電子機器工場が集積した地域は（い）とよばれる。

- |     |             |                  |       |
|-----|-------------|------------------|-------|
| （あ） | ① 鉄鋼業       | ② 石油化学工業         | ③ 造船業 |
|     | ④ 航空機工業     |                  |       |
| （い） | ① シリコンフォレスト | ② エレクトロニクスハイウェー  |       |
|     | ③ シリコンヴァレー  | ④ リサーチトライアングルパーク |       |

政治・経済の問題は次ページから始まる。

# 政治・経済

1 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。（配点 20点）

経済や産業の状況を捉えるには、さまざまなデータを活用することが有益である。たとえば、一国の「経済的豊かさ」を測るには、国内総生産（GDP）などの国民所得指標が重視される。日本の国内総生産は、2009年まではアメリカに次ぐ世界第二位であったが、2010年には A に抜かれ、第三位へと順位を下げた。このことは、日本の経済的地位の低下を示すものとして話題となった。だが、これを同年の一人当たりの国内総生産で見てみると、A のそれは日本の約10分の1である。もっとも、同年の B の国内総生産は日本の10分の1以下だが、一人当たりで見ると日本は B の半分程度にとどまっている。

国内総生産はまた、各国の「経済的豊かさ」の国際的比較に用いるだけでなく、その内訳を見ることで、一国の経済構造の特徴を知ることもできる。次の表は、産業別に見た日本の国内総生産の構成比を示したものである。

(単位 %)

	1955年	1965年	1975年	1985年	1995年	2005年	2010年
第1次産業	19.9	9.8	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C</span>	3.2	1.9	1.5	1.2
第2次産業	34.9	41.3	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">D</span>	37.8	35.2	27.9	25.2
第3次産業	45.2	48.9	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">E</span>	59.0	62.9	70.6	73.6

(注) 第1次産業は農林水産業、第2次産業は鉱業・製造業・建設業、第3次産業はその他。

(1955～2005年は矢野恒太記念会編『日本国勢図会』各年版により作成、

2010年は内閣府「平成22年度国民経済計算確報（フロー編）ポイント」により作成)

この表を見ると、戦後日本の経済発展のなかで、第1次産業が一貫して衰退していることがわかる。日本の第1次産業のなかで大きな比重を占めている農業に関しては、現在 1 が広がりつつあることが問題となっている。1 とは、以前耕地であったもので、過去1年以上作物を栽培せず、しかもこの数年間に再び耕作する考えのない土地のことである。こうした状況も、上記の表に示される近年の第1次産業の状況に合致しているといえるだろう。もちろん、食料自給率が著しく低い日本において、このような状況は大きな問題である。1999年に制定された食料・農業・農村基本法では、食料の安定供給の確保をめざすとともに、農業の持続的な発展を図るべく、集落営農などの一層の効率化も視野に入れつつ創意工夫を生かした農業経営を展開できるようにするとして、「家族農業経営の活性化を図るとともに、農業経営の 2 化を推進する」ことを規定している。

第2次産業は、高度経済成長期には進展が目立つものの、その終焉後は、表を見ると一貫して減

少している。第2次産業で大きな比重を占めているのは、製造業である。これについて別のデータを参照しよう。次に示す表は、2009年における企業規模（事業所ベースによる）ごとの製造業付加価値額と従業者数の割合を示したものである。

(単位 %)

	大企業	中小企業	うち小規模企業
付加価値額	42.2	57.8	10.7
従業者数	30.8	69.3	18.3

(中小企業庁『中小企業白書』2011年版により作成)

この表から、中小企業が製造業における付加価値額の6割弱を占めており、日本経済を支える存在であることがわかる。また、中小企業の労働生産性が大企業のそれに比べて F ことと、小規模企業では G ことも読み取れる。したがって、日本経済を支える存在である中小企業をどのように育成支援していくのかが、今後の課題となるだろう。

第3次産業の割合は一貫して増加していることが、前ページの表から読み取れる。このことは、17世紀の経済学者ペティが指摘し、20世紀の経済学者 3 が統計的に実証した、経済が発展するにつれて産業構造に占める比重が第1次産業から第2次産業、次いで第3次産業へと移行するという法則に沿っているといえよう。

以上のように、一見すると無味乾燥にも思えるデータから、さまざまなことを読み取ることができ、また経済の課題を考えることもできるのである。

問1 文章中の空欄 A ・ B に入れるのに最も適当な国名を、次のア～カのうちからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- ア アメリカ イ 南アフリカ ウ ノルウェー  
エ インド オ ドイツ カ 中国

問2 文章中にある表中の空欄 C ~ E に入れるのに最も適当な数値の組合せを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① C 4.8 D 34.5 E 60.7  
② C 5.5 D 40.4 E 54.1  
③ C 7.2 D 46.9 E 45.9  
④ C 10.5 D 38.9 E 50.6

問3 文章中の空欄 1 ~ 3 に入れるのに最も適当な語句や人名をそれぞれ答えよ。

ただし、1 は漢字5字で答えよ。

問4 文章中の空欄 **F** ・ **G** に入れるのに最も適当な語句の組合せを、次の①～⑦のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| ① F 高い       | G さらに高い        |
| ② F 高い       | G 大企業とあまり変わらない |
| ③ F あまり変わらない | G 大企業より低い      |
| ④ F あまり変わらない | G 大企業とあまり変わらない |
| ⑤ F あまり変わらない | G 大企業より高い      |
| ⑥ F 低い       | G さらに低い        |
| ⑦ F 低い       | G 大企業とあまり変わらない |

問5 下線部①に関連して、次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 国内総生産と国民総生産（G N P）に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 国民総生産には、国内の外国人（非居住者）の生産額が含まれる。
- ② 国内総生産には、国内企業が輸出した額は含まれない。
- ③ 国民総生産には、海外に対する所得は含まれない。
- ④ 国内総生産には、海外からの所得が含まれる。

- (2) 次の文章中の空欄 **H** ~ **J** に入れるのに最も適当な語句を、下のア～クのうちからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

国民総生産から **H** を控除すると、国民純生産（N N P）が得られる。これに **I** を加えて **J** を控除すると、国民所得（N I）を得ることができる。

- |          |          |        |        |
|----------|----------|--------|--------|
| ア 固定資本減耗 | イ 間接税    | ウ 総生産額 | エ 財産所得 |
| オ 中間生産物  | カ 経常海外余剰 | キ 補助金  | ク 租税公課 |

- (3) 次の表は、仮定の国の経済数値を示したものである。この数値をもとに、この国の国内総生産を求めよ。

民間最終消費支出	250	政府最終消費支出	50
総資本形成	70	在庫品増加	25
経常取支	60	資本取支	-90
雇用者報酬	185	社会保障給付	65
輸入	35	輸出	45

- (4) 国内総生産や国民総生産はフローの概念に基づく経済指標であるのに対し、国富は **4** の概念に基づく経済指標である。空欄 **4** に入れるのに最も適当な語句を、カタカナで答えよ。

問6 下線部⑥に関連して、現行の中小企業基本法における定義に照らした場合、中小企業に該当するものを、次のア～エのうちからすべて選び、記号で答えよ。

- ア 資本金が2億円で従業員数が250人の車両製造会社
- イ 資本金が8250万円で従業員数が80人の小売文房具店
- ウ 資本金が7500万円で従業員数が75人の介護サービス業者
- エ 資本金が4000万円で従業員数が620人の生活雑貨卸売会社

問7 下線部⑦に関連して、独自の技術やアイデア・ノウハウを生かして、新分野で冒険的に事業を展開する中小企業のことを、一般に何というか。カタカナで答えよ。

## 2 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

資本主義経済では、財やサービスは原則として市場を通じて取引される。各経済主体が価格を指標として需要量あるいは供給量を決定する完全競争市場では、価格の変化を通じて、需要量と供給量の不均衡が調整され、資源の最適配分が実現するとされる。

ただし、現実の経済では、価格の変化は緩慢であり、寡占市場では広く価格の下方硬直化が見られる。価格による調整が円滑に行われない市場では、超過供給が発生した場合、価格の下落によってではなく、主として生産量の減少によって需要と供給の不均衡が調整されることになる。その結果、国民経済全体としては、生産能力が十分に生かされず、<sup>④</sup> 生産設備の余剰や失業が発生してしまうことになる。実際にこうした状況は、1929年のウォール街における株価大暴落から始まった 1 で明らかとなった。

こうした経験を踏まえて、第二次世界大戦後には、政府が市場に積極的に介入し、2 需要を創出することによって安定的な経済成長を実現しようとする、いわゆるケインズ政策が広く採用されるようになった。その結果、資本主義諸国では、市場において民間部門と公共部門が並存する3 と呼ばれる経済体制が成立し、福祉政策の進展ともあいまって、「大きな政府」が形成されるようになった。

ところが、経済における政府の役割が肥大化し、<sup>⑤</sup> 財政の規模が拡大すると、公共部門の非効率性や財政赤字の拡大など、さまざまな問題が生じてきた。とくに、アメリカで1960年代の後半から1970年代にかけて、景気が停滞するなかで物価が上昇する4 と呼ばれる現象が起きるようになると、財政の肥大化や政府の市場への介入に対する批判が強くなった。こうして、市場重視の立場から、規制を緩和し、安定的な貨幣供給を唱える考え方などが注目を集めようになり、1980年代以降、イギリス、アメリカ、日本などの経済政策に取り入れられるようになった。

しかし、2008年のアメリカの大手証券会社の破綻に伴ういわゆる5・ショックを契機として、世界金融危機とそれに続く世界同時不況が発生すると、市場重視の考え方は、厳しい批判にさらされるようになった。とはいえ、多くの先進国の政府は、すでに巨額の債務を抱えており、これ以上財政支出の拡大政策を採用する余裕はない。また、先進国の金利水準はすでに歴史的な低水準となっており、金融政策の手段も限られている。こうしたなかで、中央銀行によるインフレ目標の設定など、従来の伝統にとらわれない積極的な金融政策に期待する向きもあるが、インフレ期待のコントロールに失敗して長期金利が暴騰するようなことがあれば、新規の国債発行が困難になるだけでなく、国債価格の暴落による金融機関の破綻が連鎖的に発生する危険があることを念頭に置いておかなければならぬだろう。

問 1 文章中の空欄 **1** ~ **5** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。ただし、**2**  
は漢字 2 字、**3** は漢字 4 字、**4**・**5** はカタカナで答えよ。

問 2 下線部④に関連して、資本主義経済では、経済活動が拡張過程と縮小過程を繰り返す景気変動  
が見られる。そのうち、技術革新を要因とする周期約50年の景気変動は、その発見者の名にちなん  
んで何と呼ばれるか。

問 3 下線部⑤に関連して、財政の機能や財政政策についての記述として適当でないものを、次の①  
~④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 政府は、財政を通じて、民間企業が供給することが困難な財やサービスを供給する。
- ② 雇用保険の制度には、景気を自動的に安定化させる働きがある。
- ③ 所得が増えるに従って税率が高くなる累進課税制度には、所得の再分配の働きがある。
- ④ 不況期には、増税や公共投資の拡大などを行って景気を刺激する必要がある。

問 4 下線部⑥に関連して、国債についての記述として最も適当なものを、次の①~④のうちから一  
つ選び、番号で答えよ。

- ① 日本の建設国債は、財政法で発行が禁止されているため、発行に際してはそのつど特例法を  
制定する必要がある。
- ② 日本の財投債は、財政投融资のための資金を調達するために発行される国債であり、原則と  
して税金によって償還される。
- ③ 国債の償還不能のリスクが高まったことなどを理由として国債の格付けが引き下げられる  
と、一般に国債の価格は低下し、その利回りは上昇する。
- ④ 公債金収入が国債費を上回っている場合には、プライマリーバランスは黒字となっているの  
で、国債残高は減少する。

問 5 下線部⑦に関連して、『選択の自由』を著し、ケインズが説いた裁量的な財政・金融政策を批  
判して、安定的な通貨供給を重視するマネタリズムを唱えたアメリカの経済学者を答えよ。

問 6 下線部⑧に関連して、日本の財政の現状についての記述として最も適当なものを、次の①~④  
のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 一般会計歳出に占める社会保障関係費の割合は、20%を超えている。
- ② 所得の種類によって所得の捕捉率に格差が存在するため、租税負担の垂直的公平が損なわれ  
ている。
- ③ 特別会計は独立した会計であるから、一般会計からの繰り入れは認められていない。
- ④ 国税収入に占める消費税の割合は、50%を超えている。

**問7** 下線部⑦に関連して、日本銀行についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 物価の安定を通じて国民経済の健全な発展に資することを理念としている。
- ② 不況期には、買いオペレーションによってコール市場における金利を低めに誘導する。
- ③ 金融政策は、日本銀行政策委員会の金融政策決定会合において決定される。
- ④ 日本銀行は、金融機関だけでなく事業会社や家計とも取引を行っている。

**問8** 下線部⑧に関連して、日本で採用されているペイオフの制度の内容について、60字以内で説明せよ。

政治・経済の問題は次のページに続く。

**③ 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 20点）**

日本国憲法は、国民主権、平和主義、基本的人権の尊重を三大原理として掲げている。このうち平和主義については、第9条1項で①の放棄を規定している。第二次世界大戦後、冷戦期を通じて日本が平和のうちに経済発展を遂げることができた要因として、憲法の平和主義の理念を看過することはできないだろう。しかし、冷戦体制崩壊後の1990年代以降は、朝鮮半島情勢など東アジアにおける軍事的緊張の高まりなどを背景に、必ずしも平和主義の理念とはそぐわない集団的自衛権の是非や有事法制をめぐる議論が活発化した。

1999年、日米ガイドライン関連法の一環として、日本周辺有事の際の、自衛隊による米軍に対する後方支援活動などを定めた②法が成立した。同法については、自衛隊による武力行使の可能性も否定できないことから、日本政府が憲法上認められないとしている集団的自衛権の行使につながるのではないかという指摘がある。しかし、その一方で、集団的自衛権は、国際連合憲章第51条に規定された主権国家の権利であり、日本も主権国家として、集団的自衛権の行使を含む積極的な国際貢献をすべきであるという意見もある。

また、2001年のアメリカ同時多発テロ事件を契機として、日本の有事法制を整備する動きが活発化し、2003年から2004年にかけて有事関連の法律が多数成立した。これにより、日本有事における自衛隊や米軍の行動にかかわる法制度が整備された。

ところで、日本の安全保障をめぐる重要な問題の一つに、沖縄の米軍基地問題がある。戦後60年以上経ち、沖縄の本土復帰から40年経った今日でも、在日米軍専用施設・区域の約74%が沖縄に集中していることからもわかるように、沖縄は、アメリカにとって東アジア地域における重要な軍事的拠点としての性質を有している。しかし、沖縄に居住する人々からすれば、基地問題は、単に航空機の騒音や事故、米兵による犯罪といった問題にとどまらず、同じ日本人であるのに、なぜ沖縄の人々だけがこうした重い負担を引き受けなければならないのかという問題でもある。近年、沖縄は、米軍施設の移設問題で揺れているが、沖縄振興策と引替えに基地の負担を押し付けるといった従来の方策では、沖縄の人々の賛同は決して得られないだろう。

このように、今日の日本の平和や経済発展に伴う国民生活の安定を将来にわたって維持し続けることは決して簡単なことではない。日本国憲法の前文や第9条で示されている平和主義の理念を踏まえ、対米関係だけでなく日本を取り巻く近隣諸国との政治的・経済的な友好関係を着実に築き上げることが何よりも重要である。

問1 文章中の空欄①・②に入れるのに最も適当な語句を、①は漢字2字、  
②は漢字4字で答えよ。

問2 下線部②に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 基本人権に関する判例についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
- ① 最高裁判所は、刑法に規定されている尊属殺人罪の法定刑が普通殺人罪に比べ著しく重いことについて違憲と判断した。
- ② 最高裁判所は、家永訴訟において、国が行う教科書検定は検閲にあたるとして違憲と判断した。
- ③ 最高裁判所は、朝日訴訟において、憲法第25条の規定は国の政策的指針を示したものにすぎず、直接個々の国民に対して具体的な権利を与えたものではないと判断した。
- ④ 最高裁判所は、婚姻関係にない日本人の男性と外国人の女性との間に生まれたあと父親に認知された子に関して、父母が婚姻した場合に限り日本国籍を認めるとする国籍法の規定を違憲と判断した。
- (2) 犯罪の内容と刑罰は、あらかじめ法律で定めておかなければならぬという原則を何というか。漢字6字で答えよ。

問3 下線部⑤に関連して、PKO（国連平和維持活動）協力法に基づく自衛隊の海外派遣先とその活動内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 南スーダンにおける道路の整備などを通じた復興支援
- ② インド洋におけるアメリカ艦船などに対する補給活動
- ③ イラク戦争後のイラク南部（サマワ）における復興支援
- ④ ソマリア沖における海賊対策

問4 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 2004年に成立した有事関連7法のうち、有事の際に国民の生命や財産を守ることを目的として避難・救援手続を定めている法律の名称（通称）を、漢字5字で答えよ。
- (2) 国土全体が海で囲まれた日本にとって、安全保障のうえから石油その他の物資を輸送する海上交通路を、有事の際に他国による海上封鎖に対抗して確保しておくことが重要であるとされる。このように、国家がその存立のために他国によって脅かされてはならないとみなす海上交通路（海上航路帯）を何というか。カタカナで答えよ。

問5 下線部④に関連して、日本の安全保障をめぐる記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 自衛隊の最高指揮監督権は文民である防衛大臣が有しているが、その権限を行使する際には国会の事前承認が必要である。
- ② 在日米軍の駐留経費は膨大であるが、日本は「思いやり予算」として、その経費の一部を負担している。
- ③ 日本国内からの米軍の戦闘作戦行動などについては、アメリカが日本に事前協議の申入れを行うことになっているが、その協議の申入れはこれまでに一度も実施されたことはない。
- ④ 1996年の日米安保共同宣言では安保再定義が行われ、日米の防衛協力の対象範囲が安保条約でうたわれている「極東」から「アジア・太平洋地域」へと拡大された。

問6 下線部④に関連して、沖縄県宜野湾市にある A 飛行場は、日本有数の米海兵隊航空基地であるが、市街地にあるため危険性が指摘されていた。2009年に成立した鳩山内閣は、県外移設を唱えたものの、結局2010年に、A 飞行場の移設先を名護市辺野古周辺と明記した日米共同声明を発表した。空欄 A に入れるのに最も適当な語句を、漢字3字で答えよ。

問7 下線部①に関連して、国民には人間らしい生活の保障を国家に対し要求する権利があると考えられるが、この権利を何というか。漢字3字で答えよ。

問8 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 思想・良心の自由をめぐる訴訟・事件を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
- ① 堀木訴訟
  - ② 三菱樹脂訴訟
  - ③ 免田事件
  - ④ 長沼事件
- (2) 憲法制定時には想定されていなかった新たな問題に対応する必要から、さまざまな新しい人権が主張されている。そのような新しい人権に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
- ① 最高裁判所は、大阪空港公害訴訟において、原告側の主張する環境権と夜間の空港利用の差止め請求の両方を認めた。
  - ② 最高裁判所は、『石に泳ぐ魚』事件において、人格権が侵害されたことを理由に小説の出版差止めを認めた。
  - ③ 情報公開法は、政府の説明責任については定めているが、国民の知る権利については明記していない。
  - ④ 個人情報保護法は、一定数以上の個人情報を取り扱う事業者に対して、原則として本人の同意なしで個人情報を当初の目的以外に利用したり第三者に提供したりすることを禁止している。

**4** 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～13）に答えよ。（配点 20点）

第二次世界大戦が終わるとまもなく、アメリカとソ連の間に横たわる大きな亀裂があらわになつた。大戦中、両国はファシズムという共通の敵と戦っていたため、この亀裂は顕在化しなかった。しかし、戦後、この亀裂は深まり、ときに全面核戦争の危機すら孕みながら、同盟国なども巻き込んだ対立が数十年にわたって続いた。

しかし、そうした両国の関係は、1985年、ソ連共産党の最高指導者にゴルバチョフが就任し、アメリカとの対話路線を推進したことによって、大きく改善に向かう。また、ゴルバチョフが推進した  
**1** と呼ばれる政治や経済など広範な分野にわたる改革は、事実上ソ連の支配下に置かれていた東ヨーロッパ諸国にまで波及して、それらの国の共産党政権崩壊につながり、ついにはソ連の解体へと劇的に展開していった。

こうして、東西冷戦は終焉を迎える。米ソの衝突を発火点とする世界戦争の可能性は無くなつた。しかし、それによってもたらされることが期待された「平和な世界」は実現せず、世界各地で地域紛争や民族紛争が頻発するようになった。そのため、世界の人々の生存はむしろ不安定さを増したかのようにも見える。

そうしたなかで、日本は、国際社会においていかなる姿勢をとるべきかが課題となつた。そして、国際連合（国連）に足場を置いて地域紛争などの解決に向けた貢献が求められていることはもちろんのこと、各国の人权問題についても、より積極的なアクションを起こすことが求められるようになつた。たとえば、中国における少数民族や政治的な少数派に対する弾圧の問題や、アラブ諸国における民主化を求める人々に対する弾圧の問題などについて、国際社会と協調して問題の解決に向けた外交上の努力をしていかなければならない。

問1 文章中の空欄 **1** に入れるのに最も適当な語句を、カタカナで答えよ。

問2 下線部①に関連して、東西冷戦をめぐる記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① アメリカは、トルーマン・ドクトリンと呼ばれる共産主義封じ込め政策を推進した。
- ② アメリカが実施したマーシャル・プランに対抗して、東側陣営はコメコンと呼ばれる経済協力組織を結成した。
- ③ ベトナム戦争では、戦争に介入したアメリカとソ連が直接交戦することもあった。
- ④ ソ連がキューバにミサイル基地を建設したことに対抗してアメリカがキューバ海域を海上封鎖し、米ソ両国間で核戦争の危機が生じた。

問3 下線部⑥に関連して、核兵器の保有は、対立する国に核攻撃を思いとどまらせることになり、それによって戦争の勃発を抑制することができるという考え方を何というか。漢字3字で答えよ。

問4 下線部⑦に関連して、西側陣営の軍事機構であるNATO（北大西洋条約機構）に対抗して、1955年に東側陣営が創設した軍事機構は何か。

問5 下線部⑧に関連して、核軍縮条約についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 1968年、核兵器保有国を米ソ英仏中の5か国に限定し、それ以外の条約加盟国に核兵器の保有を禁止するNPT（核拡散防止条約）が締結され、その後発効した。
- ② 1987年、米ソ間で、初の核削減条約であるINF（中距離核戦力）全廃条約が締結され、その後発効した。
- ③ 1996年、米ロ間で、核爆発を伴うすべての核実験を禁止するCTBT（包括的核実験禁止条約）が締結され、その後発効した。
- ④ 2010年、米ロ間で、戦略核弾頭数の大幅削減を定めた新START（新戦略兵器削減条約）が締結され、その後発効した。

問6 下線部⑨に関連して、南オセチアとアブハジアの独立運動が高揚し、2008年には、独立を支持するロシアとの間で武力紛争が勃発した国を答えよ。

問7 下線部⑩に関連して、1994年に国連開発計画（UNDP）が初めて打ち出したもので、国家の軍事的な安全を中心に考えるのではなく、個人を中心において、人間一人ひとりの生命や人権の保障のために具体的な措置を講じるべきとする理念を何というか。

問8 下線部⑪に関連して、日本のODA（政府開発援助）に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ODAの総額は、DAC（開発援助委員会）加盟国中第1位である。
- ② ODAに占める借款の比率が他のDAC加盟国に比べて高く、贈与の比率は低い。しゃつけん
- ③ GNI（国民総所得）に対するODAの比率は、国際目標である0.7%を上回る水準である。
- ④ ODAのはほとんどが、アフリカと中南米の諸国を対象としている。

問9 下線部①に関連して、国連に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 安全保障理事会の常任理事国は現在、アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国の5か国である。
- ② 安全保障理事会が機能不全に陥った場合、「平和のための結集」決議に基づいて、総会が加盟国に対して武力の行使を含む集団的措置を勧告することができる。
- ③ 国際連盟は勢力均衡方式により平和を確保しようとしたが、国連は勢力均衡方式ではなく集団安全保障方式を採用している。
- ④ 国際司法裁判所の判決には法的拘束力があり、判決を履行しない国に対しては安全保障理事会が必要な措置をとることができる。

問10 下線部①に関連して、「良心の囚人」の釈放や死刑の廃止などのために活動している国際的なNGO（非政府組織）を答えよ。

問11 下線部①に関連して、沖縄県八重山諸島の北方にあり石垣市に属する日本の領土であるが、中国も領有権を主張している島嶼はどこか。その名称として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 尖閣諸島
- ② 南沙諸島
- ③ 拝島
- ④ 竹島

問12 下線部⑥に関連して、2010年から2011年にかけて A で起こった「ジャスミン革命」と呼ばれる民主化運動が、エジプトなど他のアラブ諸国へも広がり、長期独裁政権が崩壊する動きが広がった。空欄 A に入れるのに最も適当な国名を答えよ。

問13 下線部①に関連して、北朝鮮の核開発問題を話し合う6か国協議に参加している国のうち、日本、北朝鮮、韓国以外の国名をすべて答えよ。

政治・経済の問題は次のページに続く。

**5** 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

東日本大震災に伴う原子力発電所の事故は、私たちに環境問題をはじめ、経済活動優先に伴うさまざまな問題点を明らかにした。ここでは、あらためてこれらの問題点について考えてみよう。

人間の活動による環境の破壊は、産業革命以降、世界的に工業化が進展するなかで次第に激しくなり、今日では地球上の生物の生存があやぶまれるほど深刻化している。そうしたなかで、地球環境保全のための国際的な取組みが1970年代以降、本格化するようになった。たとえば、1972年、国連は人間環境会議を開催し、「1」というスローガンのもと、取組みをスタートさせた。そして、1992年の国連環境開発会議では、行動計画を明記したアジェンダ21の採択や、生物の多様性の保全と持続的利用、その利益の公平な配分について規定した生物多様性条約の署名開放などが行われた。また、気候変動枠組み条約の署名も開放され、その後、同条約の第3回締約国会議（COP3）では京都議定書が採択された。しかし、先進国と発展途上国の利害対立など問題の構図は複雑で、多くの課題が残されている。

一方、経済規模の拡大は、大量の商品を供給すると同時に、食品や医薬品などによる消費者被害や、大気汚染・水質汚濁などさまざまな公害問題を引き起こした。また、最近では食品の産地や消費期限などの偽装表示、自動車などのリコール隠しなど消費者主権を無視したような問題も発生している。さらに、情報社会の進展に伴い、インターネットの利用をめぐる各種のトラブルも生じてきている。こうした被害から消費者の生活と権利を守るために法制度の拡充を図るとともに、生産や流通にたずさわる企業が市民社会の一員としての自覚をもって活動することが求められている。

私たちの健康や生活に直結する公害・環境・消費者問題を解決していくためには、企業や行政が積極的に情報を開示し速やかに問題に対処することはもちろんのこと、何よりも私たち自身がこうした問題を主体的に考えていくことが必要である。

問1 文章中の空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問2 下線部①に関連して、1986年に旧ソ連のウクライナ共和国で原子力発電所の事故が発生し、炉心のメルトダウンに至った。その原子力発電所の名称を答えよ。

問3 下線部⑤に関連して、地球環境問題に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① IC基盤の洗浄剤やスプレーの噴射剤などに使用されてきたバイオエタノールがオゾン層を破壊し、有害な赤外線を増加させ、皮膚がん発症の増加をまねいている。
- ② 工場や自動車などから大気中に排出される硫黄酸化物や窒素酸化物が原因で酸性雨が生じ、<sup>こいりょう</sup>湖沼の生物の死滅や森林や農作物への被害をもたらしている。
- ③ 絶滅のおそれがある野生動植物の国際的な取引を規制し、これらの動植物の保護を図るバーゼル条約が締結されている。
- ④ 有害廃棄物の国境を越える移動を制限し、受入れ国の環境が破壊されることを防ぐワシントン条約が締結されている。

問4 下線部⑥に関連して、2010年10月、生物多様性条約の第10回締約国会議（COP10）が愛知県名古屋市で開催され、生物多様性保全のための目標やルールが採択された。この会議に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 動植物や微生物の遺伝資源の利用に伴う利益の国際配分ルールが策定された。
- ② 自然環境や歴史的環境を守るために、広く国民から寄金を募って、その土地を取得・管理し、保全していくナショナル・トラスト運動の推進が定められた。
- ③ 世界遺産条約が採択され、日本からも白神山地、屋久島などが登録された。
- ④ バルディーズ号による油汚染事故をきっかけに、「油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」が採択された。

問5 下線部⑦に関連して、京都議定書に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 京都議定書は、温室効果ガスの排出量を、1990年を基準に、先進国全体で2012年までに約5%削減することを定めている。
- ② 京都議定書では、国や企業に温室効果ガスの排出量を割り当てておき、削減が達成された場合、余剰分を売却できる排出権取引のシステムが導入された。
- ③ 京都議定書は、ロシアが離脱したものの、アメリカが批准したため、2005年に発効した。
- ④ 南アフリカ共和国で開催された気候変動枠組み条約第17回締約国会議（COP17）では、京都議定書に代わる新たな枠組みは設定できず、次の会議以降に先送りされた。

問6 下線部⑥に関連して、消費者被害を防ぐための法整備に関する次の文章中の空欄 [A] ~

[D] に入れるのに最も適当な語句を答えよ。ただし、[A] ~ [C] はそれぞれ漢字5字、[D] は漢字4字が入る。

これまで消費者を保護するためのさまざまな政策がとられてきた。たとえば、1994年には製造業者に対して過失の有無にかかわらず欠陥商品による被害について賠償責任を負わせることなどを定める [A] 法、2000年には不当な契約の取消しや無効を定める [B] 法、2004年には消費者の権利尊重と自立支援を基本理念とする [C] 法が制定されている。また、2009年には消費者行政の一元化をめざして内閣府に [D] が設置された。

問7 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 1880年代に栃木県渡良瀬川流域で発生した足尾銅山鉛毒事件で被害者農民の先頭に立って活動し、明治天皇に直訴を試みたことでも有名な人物を答えよ。
- (2) 熊本県と鹿児島県にまたがる地域で発生した公害病で、工場排水中のメチル水銀中毒による慢性疾患を、その発生地にちなんで何というか。

問8 下線部⑧に関連して、消費者には「安全である権利」「知らされる権利」「選択する権利」「意見を反映させる権利」という四つの権利があることを、1962年の特別教書において示したアメリカの大統領を答えよ。

問9 下線部⑨に関連して、環境に配慮した経営を行っていることを国際標準化機構が認証する [D] 14000シリーズへの規格申請をする企業も増えてきている。空欄 [D] に入れるのに最も適当な語句を、アルファベット3字で答えよ。

問10 下線部⑩に関連して、2012年2月、東日本大震災の被災地の復興に向けて、複数の省庁にまたがる課題を調整し、一元的に政策を行うことを目的とする新たな行政機関が設置された。その機関の名称を答えよ。

倫理の問題は次ページから始まる。

# 倫理

## 1 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

人間は本性上、善なのか悪なのか。古来、この問い合わせをめぐって様々な思想家が思索を重ねてきた。そしてそれは、性善説と性悪説に分類されることがある。このような分類は、類型化としては一定の意味をもつ。しかし、それぞれの思想の森の中に分け入って見ると、そのような分類では捉えきれない特徴が浮かびあがってくる。

例えば、古代中国の儒家である孟子と荀子は、前者が性善説、後者が性悪説に立っているといわれる。<sup>(④)せいかい</sup>孟子は、人間には生來、仁義礼智の四徳に至る四つの芽生えがそなわっており、これを養い育てていけば誰でも四徳に至ることができると説いた。一方、荀子は、人間は生まれつき欲をもち利をむさぼる傾向があるから、社会規範としての 1 によって教化しなければ社会の秩序を保つこと<sup>(⑤)</sup>ができないと主張した。このかぎりでは、両者の立場は触れ合うことがないように見える。しかし、見方を変えれば、これら二つの説は必ずしも矛盾しない。孟子は、人間の心理的傾向には、他者と心情的に共感し善へと向かおうとする「良心」と、外界の事物に動かされて欲望を追求する「放心」という二つがあるというが、これに基づけば、孟子は「良心」に重点を置き、これに対して荀子は「放心」に重点を置いたと考えることができる。思想の大きな構図という観点からすれば、荀子の性悪説は孟子の性善説を補うものともいえる。<sup>(⑥)</sup>

一方、古代インドでは、人間の行為の善悪を二極対立で捉えるのではなく、それらを相対化しようとする思想も生まれた。その例として、佛教の開祖ブッダが入滅した後に成立した部派佛教を挙げることができる。その各派はブッダの教えを要約・発展させる形で論書（アビダルマ）を作りあげたが、そこにおいては、樂の果報を生む行為は善、苦の果報を生む行為は惡とされつつも、それらの果報そのものには善惡の性質はないと説かれた。さらに、古代中国では、人間における善と惡の区別そのものを否定する思想も生まれた。例えば、古代中国の莊子は、善惡・美醜・是非などの区別は人間が作為を働かせた結果として生まれるものであって、ありのままの自然の世界には何らの区別も差別も存在しないとした。彼が、人為を超越する自然の働きに身をまかせることで、人は絶対的な自由の境地に遊ぶことができると説いたのは、こうした人為的な区別・差別をよしとしなかったからである。

私たちは、様々な思想を、分かりやすい形で分類しようとする。しかし、このような分類は、それぞれの思想がもっている豊かな内容を単純化してしまう弊害を伴う。様々な思想家による思索は、善惡を一面的に捉えることの危険性に対して警鐘を鳴らしているともいえよう。

問 1 文章中の空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を、漢字 1 字で答えよ。

問 2 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 孔子または孟子についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① 孔子は、神秘的なものごとに対して積極的な関心を示そうとせず、また、死の問題についてはあえて語ろうとはしなかった。

② 孔子は、仁の具体的な内容を、父子の親、君臣の義、夫婦の別、長幼の序、朋友の信という五倫の道として示した。

③ 孟子は、武力や策謀によって民衆を支配する王道政治を行った君主は、天命を失ってその地位から追放されるという易姓革命の考えを説いた。

④ 孟子は、仁義礼智の四徳をそなえた者には、何ごとにも動じない道徳的な勇気がみなぎってくるとし、こうした人間を真人と呼んで理想とした。

(2) 墨子は、儒家の説く愛を近親重視の差別的な愛（別愛）であるとして批判し、地縁・血縁などにとらわれず、すべての人を無差別・平等に愛することの大切さを説いた。このような無差別・平等の博愛のことを何というか。

問 3 下線部⑤に関連して、古代中国の諸子百家の一つに数えられ、君主が信賞必罰によって人々を操っていかなければ世の中は治まらないと主張した思想潮流を答えよ。

問 4 下線部⑥に関連して、孟子の性善説を継承したといわれる宋代の儒家に朱子がいる。朱子の考え方として最も適当なものを、次のア～ウの記述のうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア 人間は、心の穢れを取り除き、いながらにしてすべてを忘ること、すなわち心斎坐忘によって理想的な生き方を実現することができる。

イ 偉大な君主とは、常に水のようにへりくだつて、決して他の者と争わない柔弱謙下の態度をそなえている君主である。

ウ 人間の心には万物をつらぬく根本原理としての理が本性としてそなわっているが、その発現は個々のものを成り立たせている気によって妨げられている。

問 5 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 古代インドのウパニシャッド哲学では、宇宙の根本原理である Brahman と真実の自己である Atman とは本来一体のものであるという自覚に到達することで、輪廻の苦しみから解き放たれると説かれた。宇宙の根本原理と真実の自己が本来一体のものであることを何というか。漢字 4 字で答えよ。

(2) 古代インドのヴァルダマーナを開祖とし、不殺生を倫理の中心にすえ厳しい苦行と禁欲の実践を説く宗教を答えよ。

問6 下線部②に関連して、大乗仏教の思想家の一人である世親（ヴァスバンドゥ）は、あらゆる事物はすべて実在しておらず、人間の意識の働きによって生み出されたものであるとする  
A の考え方を説いた。空欄 A に入れるのに最も適当な語句を、漢字2字で答えよ。

問7 下線部④のブッダに関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) ブッダの思想についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ブッダによれば、人間は正見・正思などからなる八正道を実践することにより、煩惱の炎が消え去った涅槃の境地に至ることができる。
- ② ブッダは、生きとし生けるものに樂を与えようとする慈しみの心と、生きとし生けるものから苦を取り除こうとするあわれみの心の大切さを説いた。
- ③ ブッダによれば、人間の自我は、それ以外のすべてのものが生滅変化するのと異なり、決して変わることのない不変の本質をもっている。
- ④ ブッダは、世界は永遠なのか、絶対者は存在するのかといった超越的な問いは悟りにとって何の役にも立たないという態度をとった。

(2) ブッダが苦の根本原因と考えたものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 無明
- ② 滅諦
- ③ 無自性
- ④ 四法印

問8 下線部⑧に関連して、老子は、規模が小さく人口も少ない共同体でこそ、人間の理想の生き方が可能になるとした。老子が理想とした、このような共同体のあり方を、漢字4字で答えよ。

問9 下線部⑥に関連して、莊子は、ありのままの自然の世界にはどのような区別・差別も存在せず、すべてのものの価値は等しいとする B の考え方を説いた。空欄 B に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

倫理の問題は次のページに続く。

**2** 次の文章を読んで、後の問い（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

日本では、政治や文化のうえで優位を占める一部の人たちの行為や思想だけで、その時代の日本人全体の行動の仕方や考え方の特徴を判断しようとする傾向がある。しかし、思想の中には、それぞれの時代の一般民衆のあり方や考え方などを何らかの形で反映することで影響力をもつようになるものもある。このことを江戸時代の思想で確認してみよう。

江戸時代には、それまでの混乱した社会を立て直し、士農工商の封建的身分秩序を絶対化する必要から、儒学が幕藩体制の支柱として、あるいは社会規範として積極的に導入されるようになった。その中心であった朱子学は、官学として隆盛をきわめる。しかし、やがて朱子学は儒学の内部から批判に晒されるようになった。<sup>(a)</sup> 例えば、山鹿素行は、朱子学の説く天理を抽象的であるとして批判し、道理を日常生活の実用的な範囲に限定し、人間の自然な欲望や情念を容認した。<sup>(b)</sup> また、中江藤樹や伊藤仁斎<sup>(c)</sup> <sup>(d)</sup> は、社会的な身分の違いを超えて人間としてのあり方を考えようとした。

他方、荻生徂徠は、儒学の説くべき道は、朱子学の説くような天地自然にそのままそなわっている道ではなく、古代のすぐれた帝王が安天下のために、人々をどのように導いたらいいかと考えて人為的に制作した礼楽刑政<sup>(e)</sup> としての道であるとした。彼にとって、儒学の核心とは天下の人々の生活を安定させることにあり、礼楽刑政はその手立てだったのである。

さらに、江戸時代中期には、儒学をはじめとする外来の思想を漢意<sup>(f)</sup>と呼んで批判し、日本の古典を研究することによって日本古来のすぐれた精神を再興しようとする国学<sup>(g)</sup> が大きな影響力をもつようになった。例えば、その代表的な思想家である本居宣長は、儒学に対して、人知の有限性を知らず、人間のこざかしい知である「さかしら」に囚われたものであるという批判を行った。この考え方は、朱子学の影響を受けた武士の生活態度には合わなかったが、現実を肯定して人間らしく生きようとする市井<sup>(h)</sup> の人々の考えとは相通じるものがあったといえる。

このように、封建制度を支えた朱子学に対抗しようとする思想は、いずれも民衆のあり方や生活実感などと何らかの形で関わり合いをもつものであった。そして、そうした思想の中には、例えば国学者の平田篤胤が説いた復古神道のように、幕末<sup>(i)</sup> の尊王攘夷論に影響を及ぼすものもあった。

問1 下線部②に関連して、朱子学者についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 林羅山は、あらゆる事物・事象をつらぬく根本の道理である理を窮めれば、内に愛、外には敬が現れると説き、愛敬こそが人倫の基本であるとした。
- ② 山崎闇斎は、朱子学の理と日本神話の神との一致を説く垂加神道を唱えたが、その教説は幕末の討幕運動にも影響を与えた。
- ③ 雨森芳洲は、日朝外交の窓口であった対馬藩に仕え、「互いに欺かず、争わず」を旨として朝鮮との善隣友好外交に努めた。
- ④ 新井白石は『西洋紀聞』を著し、西洋の科学技術を高く評価する一方、道德的・精神的な面での日本の優位性を主張し、キリスト教をとるに足らないものであるとした。

問2 下線部⑥に関連して、山鹿素行は「弓馬の道」としての武士道とは異なる武士のあり方として「土道」を説いた。この「土道」の内容を、40字以内で説明せよ。

問3 下線部⑦の中江藤樹の著作を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 『春鑑抄』
- ② 『翁問答』
- ③ 『童子問』
- ④ 『国意考』

問4 下線部⑧に関連して、伊藤仁斎は、儒学の根本精神は、あらゆる人間関係が愛に満たされていることをいう仁愛の教えにあるとし、この仁愛は、徳を身につけた偽りのない心から生じるとした。彼は、この眞実無偽な心を何と呼んだか。漢字1字で答えよ。

問5 下線部⑨に関連して、荻生徂徠に関する次の文章中の空欄 A ・ B に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

荻生徂徠は、古代中国の經典における語句を、それが使われていた時代の言葉遣いや風俗・制度などを踏まえて理解しなければならないとする A 学を唱えた。そして、この學問方法によって六経を解読することを通じて、政治の目的は世を治め民を救うこと、すなわち B にあると説いた。

問6 下線部⑩に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 賀茂真淵は、『万葉集』の研究を通じて、そこに見られる素朴で力強く素直な心をもった人間のあり方を理想的な人間像として見出した。こうした心のことを何というか。
- (2) 本居宣長は、日本の文芸の本質や『源氏物語』の主題は、ものごとに触れた時のしみじみとした感情の動きであるとし、この感情を知る人こそ真に「心ある人」であると説いた。この感情を何というか。ひらがな6字で答えよ。

問7 下線部⑧に関連して、次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 心学を唱え、『都鄙問答』において「商人の貿利は士の様に同じ」と述べ、商人の営利活動を正当化した思想家を答えよ。
- (2) 安藤昌益は、農民の苦しい生活を見て、そうした状況を生み出す封建社会を批判し、すべての人が農耕に従事して衣食住を自給する平等社会を理想とした。彼は、この理想社会のことを何と呼んだか。
- (3) 二宮尊徳は、農業は天地万物の営みである天道と、それに働きかける人道とがあいまって成り立つとし、この人道の根本として、儉約に努め余剰を他の人々に譲る「推讓」とともに、自らの経済力に応じた合理的な生活設計を立てるべきこと、すなわち C を説いた。空欄C に入れるのに最も適当な語句を、漢字2字で答えよ。
- (4) 江戸前期の禅僧で、『万民徳用』などにおいて、世俗的な職業に励むこと自体が、仏道修行であるという職業倫理を説いたことで知られる人物を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 井原西鶴 ② 近松門左衛門 ③ 貝原益軒 ④ 鈴木正三

問8 下線部⑨に関連して、幕末に活躍した人物に関する次のア～ウの記述について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 横井小楠は、「草莽崛起、豈に他人の力を抜らんや。恐れながら天朝も幕府・吾が藩も入らぬ、只だ六尺の微躯が入用」と述べ、国家の危機にあたってむしろ脱藩者のような自由な立場の人に期待を寄せた。

イ 平田篤胤は、「堯舜孔子の道を明らかにし、西洋器械の術をつくさば、何ぞ富国に止まらん…大義を四海にしかんのみ」と述べ、仁を体現する国家である日本が世界の平和を主導すべきであると主張した。

ウ 佐久間象山は、「東洋の道徳と西洋の芸術と精粗遺さず、表裏兼ね該ね、因りて以て民物を澤し、國恩に報ずるは、樂しみなり」と述べ、東洋の道徳と西洋の科学技術のそれぞれの長所を取り入れて、国力を充実させるべきだと主張した。

- ① ア 正 イ 正 ウ 誤  
② ア 正 イ 誤 ウ 正  
③ ア 正 イ 誤 ウ 誤  
④ ア 誤 イ 正 ウ 正  
⑤ ア 誤 イ 正 ウ 誤  
⑥ ア 誤 イ 誤 ウ 正

倫理の問題は次のページに続く。

**3** 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～12）に答えよ。（配点 20点）

人類はこれまでに幾度となく大きな試練に立たされてきた。そうした試練に遭遇した時、人類は、自己の生存の基盤を根底から問い直し、その困難を乗り越えようとしてきた。20世紀のナチスの経験はその一例である。ナチスは、近代の合理的精神が追求してきた個人の尊厳という価値理念をいともたやすく葬り去った。しかし、<sup>⑥</sup>ナチスの暴力性が、近代の合理的精神と無縁のものではなく、むしろ、その合理的精神そのもののうちに潜むものであることが、ナチスの全体主義との思想的格闘の中で明らかにされてきた。

近代の合理的精神自体のうちに暴力性が内在していることを指摘した思想家に、フランクフルト学派のアドルノやホルクハイマーがいる。彼らは問う。「人類はなぜ、真に人間的な状態に踏み入っていくかわりに、一種の新たな野蛮状態に落ち込んでいくのか」と。彼らは、その答えを近代の啓蒙的理性がもつ二面性に求めた。彼らによれば、近代の理性は確かに人類を呪術的世界から解放した。しかし、その一方で、その理性は、<sup>⑦</sup>実用的な目的にのみ奉仕するものとなり、<sup>⑧</sup>自然を合理的に支配しようとするだけでなく、人間をも支配しようとする野蛮に転化したのである。

近代の合理的精神がもつ暴力性を指摘するだけでなく、その乗り越えを図ろうとする思想家もいる。<sup>⑨</sup>レヴィナスは、こうした思想家の一人である。レヴィナスは、ナチスを主題的に取りあげているわけではないが、近代の合理的精神がもつ暴力性を、「他者」との出会いを契機として乗り越えようとした。レヴィナスによれば、近代の合理的精神は、世界をすべて了解可能なものであると考え、そのすべてを自己のうちに取り込もうとする。レヴィナスは、認識主観＝「私」がもつこうした同一化的傾向を「全体性」と呼び、そこに「私」という存在の暴力性を見出す。そしてレヴィナスはいう。「戦争においてあらわとなる『存在』の様相を規定しているのが全体性という概念である。そしてこの全体性の概念が、<sup>⑩</sup>西洋哲学を牛耳っているのだ」と。レヴィナスによれば、「他者」との出会いが、こうした「私」のもつ暴力性を乗り越え、外部との関係を「善きもの」にする契機、すなわち、「他者」を迎える倫理的な<sup>⑪</sup>主体性をもつ契機となる。

全体主義との思想的対決を通じて、個人の尊厳が確保できる新たな社会を構想する動きも現れた。<sup>⑫</sup>アーレントはこうした問題に取り組んだ思想家の一人である。アーレントによれば、ナチズムなどの全体主義的イデオロギーは、真理を一義的なものと考え、それに合致しないものをすべて虚偽として排除しようとする暴力性をもつ。こうした全体主義の暴力性から人々が共に暮らす公共的空間を守るために、アーレントは、意見の多義性の承認、意見を異にする他者の受け入れを提唱する。政治という<sup>⑬</sup>公共的な空間では、多様な意見の存在を認め、こうした意見をもつ人々の間の開かれた意見交換を通じて、政治的判断が行われるべきだと考えるのである。

ドイツにおいて、ナチスが政権掌握の第一歩となる議会第一党の座を占めるに至ったのは、ちょうど80年前のことである。しかし、それを遠い過去の出来事として扱ってはならない。ナチスの例が示

した暴力性は、ある意味では今日的である。21世紀に生きる私たちも、先に見たような人類の思想的  
當為を踏まえて、自己の生き方や社会のあり方を考えていく必要があるだろう。  
①

問1 下線部④に関連して、人間一人ひとりが幸福に生きることのできる福祉のあり方を検討した経  
済学者にセンがいる。センによれば、福祉政策にとって大切なことは、衣食住の確保、教育や就  
職の機会などの面で、生き方を選択できる幅を広げることである。センはこうした生き方に関する  
選択の自由度・能力を何と呼んだか。

問2 下線部⑤に関連して、フロムは、権威主義的パーソナリティ（権威主義的性格）と特徴づけら  
れる社会的性格が、ナチスを支持したドイツ国民に典型的に見られると考えた。この権威主義的  
パーソナリティとはどのような社会的性格か、40字以内で説明せよ。ただし、「弱者」、「強者」  
という語句を必ず使用すること。

問3 下線部⑥に関連して、実用を重んじる思想にプラグマティズムがある。プラグマティズムに関する記述として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① パースは、知識は神学的段階、形而上学的段階を経て実証的段階に至るという知識の三段階  
説を唱え、経験的に検証可能な実証的段階の知識が最高のものであると説いた。
- ② ジェームズは、事実の領域に属する科学に関しては真偽を客観的に判断することは可能であ  
るが、価値の領域に属する宗教に関しては真偽の判断自体が成り立たないと主張した。
- ③ デューイは、知性は真理を探究するという働きだけでなく、環境に適応したり環境において  
生じた問題を解決したりするための道具として、創造的な働きを有するものであるとした。
- ④ G. H. ミードは、「語りうることを明瞭に語り、語りえないことについては、沈黙しなけれ  
ばならない」と述べ、検証可能な科学的命題と、検証不可能な非科学的命題とを区別しようと  
した。

問4 下線部⑦に関連して、アドルノとホルクハイマーを中心とするフランクフルト学派の人々は、  
啓蒙を推し進めた近代的理性は、外なる自然を科学技術によって支配するだけでなく、内なる自  
然、すなわち人間そのものをも、道徳や教育によって操作し支配しようとするための手段・技術  
としての A 的理性と化したと批判した。空欄 A に入れると最も適當な語句を  
答えよ。

問5 下線部⑥に関連して、近代的理性の暴力性を指摘した思想家にフーコーがいる。フーコーの考え方についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 近代的理性は、人間を規格化し、その規格から逸脱するものを狂氣として排除しようとする権力性をもっている。
- ② 近代の合理主義は未開社会の思考のあり方を非理性的で野蛮なものとみなすが、近代社会の「科学的思考」と未開社会の「野生の思考」との間に、価値のうえでの優劣はない。
- ③ 近代の合理主義は、巨大化し複雑化した組織や社会を合理的に運営するために、愛や憎しみなどの感情的な要素を排除して、厳格な規則によって運営される官僚制の仕組みを発達させてきた。
- ④ 要素に分解して現実を把握しようとする西洋近代の理性主義は、純粹で持続的である生を記号化し、創造的な自由を抑圧するものである。

問6 下線部⑦に関連して、実存主義の哲学者であるキルケゴーは、ヘーゲルに代表される近代の西洋哲学が人間について論じるとき、人間一般しか考察の対象としなかったことに不満をもち、「この私」にとっての真理、すなわち主体的真理を探究しようとした。キルケゴーは、神が「この私」をどのように生かそうとしているのかを考え、その神の意志に従って生きることが主体的真理であると考えた。この神の前に一人立つ「この私」のあり方をキルケゴーは何と呼んだか。漢字3字で答えよ。

問7 下線部⑧に関連して、レヴィナスが倫理的な生き方への転回の契機となる「他者」との出会いについて述べている次の文章中の空欄 **B** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。なお、  
**B** には、「私」に対して「他者」が顕現する場を象徴的に示す語が、漢字1字で入る。

世界の組織の中では「他者」はほとんど無に等しい。それでも「他者」が私に鬱いをいどむことができる。…「他者」が私に対置するのは、…より大きな力ではない。全体との関係において「他者」の存在が超越していることそのものである。「他者」が対置するのはどのような意味でも最上級の権力ではなく、まさに「他者」の超越という無限なものである。この無限なものは、殺人よりも強いのであって、「他者」の **B** としてすでに私たちに抵抗している。この無限なものが「他者」の **B** であり本源的な表出であって、「あなたは殺してはならない」という最初のことばなのである。…この抵抗は堅固で乗り越えがたいものとして、「他者」の **B** のうちで、無防備なその眼のまつたき裸形のうちで煌めく。

**問8** 下線部①に関連して、主体性の回復の大切さを強調した思想的潮流に実存主義がある。実存主義に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ニーチェは、日々繰り返す日常を無意味なものとして否定し、日常を超越する理想を追求することの大切さを説いた。
- ② ヤスバースは、科学技術をもってしても解決不可能な壁のような状況に遭遇した時に、人は自己の有限性を自覚し、真の実存的な生き方に目覚めると考えた。
- ③ ハイデッガーは、死にとらわれている非本来的な自己のあり方を乗り越え、永遠の生を追求する本来的自己、すなわち「ひと（ダス・マン）」というあり方に回帰すべきだと主張した。
- ④ サルトルは、「本質は実存に先立つ」と述べ、人間を創造した神の意志に従って生きることが、人間本来の生き方であると考えた。

**問9** 下線部①に関連して、イギリスでは、ウェップ夫妻やバーナード・ショーなどが、議会制民主主義に基づく漸進的な社会改良により、現実の社会に生じている不平等などの問題の解決をめざそうとする社会主義思想を提唱した。この社会主義は、彼らが集った組織の名称にちなんで何と呼ばれるか。

**問10** 下線部①に関連して、『正義論』などを著し、公共的空間において追求される正義の問題を自由や富の公平な分配の問題として捉え返そうとしたアメリカの政治学者を答えよ。

**問11** 下線部①に関連して、ハーバーマスは、人と人との間のコミュニケーションにおいて働く理性に信頼を置き、その理性を十分に働かせ、自由で開かれた討議を通じて合意が形成される仕組みが整えば、支配なき社会の構築が可能になるとえた。このようなコミュニケーションにおいて働く理性をハーバーマスは何と呼んだか。

**問12** 下線部①に関連して、マルクスは、生産力と生産関係との間の矛盾という視点から歴史を捉えた。このマルクスの歴史観を何というか。

#### 4 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～6）に答えよ。（配点 20点）

近代のヨーロッパにおける、様々な科学者の研究や思索は、現代の科学技術の発展を生み出す基盤となった。彼らの研究や思索の多くは本来、神への信仰心に支えられたものであり、世界を創造した神の営みがいかなるものであるかを探究するための知的活動であったが、彼らの研究や思索により、自然のあり方やそこに存在する法則を見出す近代科学が成立した。こうして成立した近代科学は、様々な技術の発展をもたらし、人類に多くの恩恵をもたらした。

しかし、私たちは、科学技術の発展が、人間の生活や生命の質をめぐる諸問題を引き起こしてきたことを忘れてはならない。例えば、科学技術の発展に伴う経済成長は、地球の平均気温の上昇や砂漠化など、人類の存続を脅かしかねない深刻な環境問題を引き起こしてきた。また医療の分野においても、科学技術の発展が多くの画期的な医療行為を可能にしてきたが、その中には人間の生命の尊厳を揺るがすような行為さえも含まれており、生命倫理上の問題を生み出している。さらには、核兵器や化学兵器などの大量殺戮兵器も科学技術により生み出されたものであり、これらの兵器の使用は人類を破滅に導く可能性をもっている。

科学技術はなぜ、このような問題を引き起こしてしまったのだろうか。科学技術そのものが「悪」であるからなのか。それとも、科学技術そのものは「善」であるが、人間による科学技術の活用の仕方が悪かったからなのかな。

ここで念頭に置かなければならないのは、科学技術そのものの善悪や、科学技術の活用方法の是非を、人類にとっての効用という面から論じようとする姿勢自体を問い合わせてみると必要があるということである。例えば、近代的理性は人間を「自然の主人にして所有者」（デカルト）にしようとしてきたが、そのような科学技術の出発点の中に、すでに重要な問題が潜んでいるのではないだろうか。

科学技術の発展がなぜ、上で見たような諸問題を引き起こしたかを、私たちが当然のこととしている考え方まで遡って吟味し、そこから反省すべき点や学ぶべき点を見出すことなくしては、対症療法の域を出ることができない。抜本的な解決策を探ろうとするかぎり、私たちは、こうした反省的な態度をないがしろにしてはならないだろう。

問1 下線部④に関連して、近代科学の発展に貢献した人物に関する次の記述ア～ウについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア コペルニクスは、「宇宙という書物は数学の言葉で書かれている」と述べ、自然是数量的に把握することができると主張した。

イ ガリレイは、天体の観測を通じて、中世的宇宙観である天動説をしりぞけ、太陽を中心に地球が公転しているという地動説を支持するに至った。

ウ ケプラーは、すべての物体の間に働く万有引力を発見し、この万有引力に基づいて天体の運動を説明した。

- ① ア 正 イ 正 ウ 誤
- ② ア 正 イ 誤 ウ 正
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ④ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑥ ア 誤 イ 誤 ウ 正

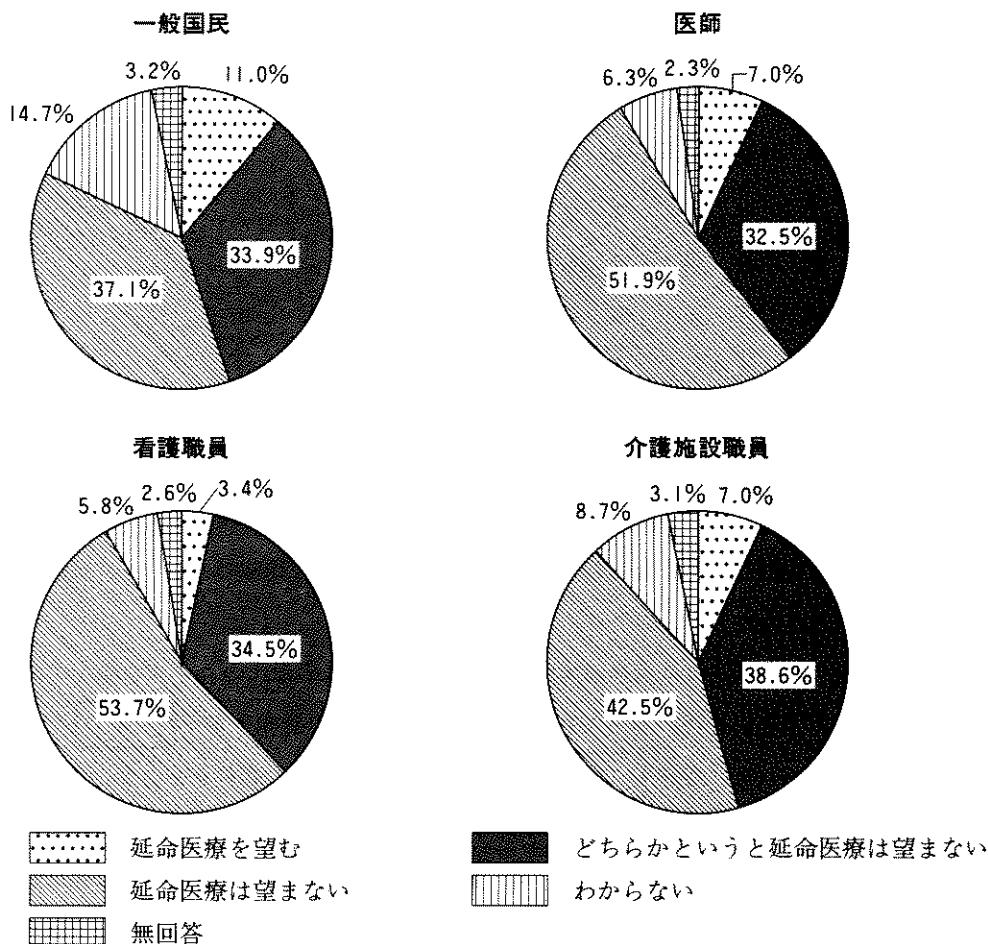
問2 下線部⑤に関連して、次の(1)～(3)に答えよ。

(1) アメリカの経済学者ポール・ティングは、地球は閉ざされた環境であり、地球の汚染や破壊は人類に致命的な結果をもたらすと警告した。このような地球のあり方を、彼は何という言葉を使ってたゞえたか。

(2) 1992年に開催された国連環境開発会議では、「将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、現在の世代のニーズを満たすような開発」を意味する「A」がスローガンとして掲げられた。空欄Aに入れるのに最も適当な語句を答えよ。

(3) 日本では、資源の循環的利用を図り、環境への負荷を低減する社会の形成をめざす循環型社会形成推進基本法が制定されている。同法でその促進がうたわれている「廃棄物の発生抑制」「再使用」「再生利用」は、一般に「3R」と呼ばれているが、この3Rをそれぞれカタカナで答えよ。

問3 下線部②に関連して、次の図は、一般国民、医師、看護職員及び介護施設職員（介護老人福祉施設の介護職員をいう）を対象として、「あなた自身が治る見込みがなく死期が迫っている（6か月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、延命医療を望みますか」という質問を行った時の回答の結果を示したものである。この図についての説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。



（厚生労働省『終末期医療に関する調査』（2008年3月調査）により作成）

- ① 「延命医療を望む」と答えた人の割合を、一般国民と看護職員、一般国民と介護施設職員と比べると、双方とも2倍以上の開きがある。
- ② 医師と看護職員を比べると、「延命医療を望む」と答えた人の割合は医師の方が高く、「どちらかというと延命医療は望まない」と答えた人の割合は看護職員の方が高い。
- ③ 一般国民と医師を比べると、「どちらかというと延命医療は望まない」と答えた人の割合と、「延命医療は望まない」と答えた人の割合は、双方とも一般国民の方が高い。
- ④ 「延命医療を望む」と「延命医療は望まない」の割合の差は、医師では40ポイント以上あり、看護職員と介護施設職員でも同様の差がある。

問4 下線部④に関連して、生命倫理をめぐる日本の現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 臓器移植法によれば、臓器摘出に関する脳死者本人の生前の意思が不明であっても、遺族の書面による承諾があれば臓器摘出ができる。
- ② 同じ遺伝子組成をもつ個体を作製する技術を用いて人間のクローンを作ることを規制する法律がなく、その制定が望まれている。
- ③ 治療方法の決定については、患者の意思よりも医療の専門家である医師の判断が最優先されるのが近年の主流となっている。
- ④ 植物の生命を操作することへの懸念から、遺伝子組み換え作物を原料とする食品の販売は法律により禁止されている。

問5 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) フランスの哲学者デカルトは、明晰かつ判明な真理に到達するために、少しでも疑わしいものは真ではないものとしてしりぞけるというやり方をとった。デカルト哲学の出発点となったこのようなやり方を何というか。漢字5字で答えよ。
- (2) デカルトは、思惟を本質とする精神と B を本質とする物体は、相互に独立した実体であるという物心二元論を唱えた。これに対し、『エチカ』を著したオランダの哲学者 C は、神のみが唯一の実体であるという立場から、すべての事物は神から流出したものであり、万物に神が宿るという「神即自然」の考えを主張した。空欄 B ・ C に入れるのに最も適当な語句・人物名を答えよ。

問6 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) イギリスの哲学者ベーコンは、観察や実験で得られた経験的事実から一般的の原理を導き出す方法を正しい学問の方法として提唱したが、これを何というか。漢字3字で答えよ。
  - (2) ベーコンは、人間が事物を捉えようとするときに、その正確な把握の妨げになる先入見・偏見をイドラーと呼び、これを四つに分類した。次のア・イで示されているイドラーを表すものとして最も適当なものを、下の①～④のうちからそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。  
ア 「運命」というものが存在するかどうかを確証できないにもかかわらず、「君がその職業に就いたのは運命だ」という友人の言葉を正しいと思い込んでいる。  
イ ある経済学者の立てた将来の日本経済の予測を聞いて、「高名な学者が言っているのだから間違いない」と考え、必ずその予測通りになると思い込んでいる。
- ① 種族のイドラー ② 洞窟のイドラー ③ 市場のイドラー ④ 劇場のイドラー

## 5 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

今日の民主国家は、個人主義を基本的な理念に据えている。ここにいう個人主義とは、各人を、<sup>⑩</sup>主体性をもち自律して生きる存在として尊重するという考え方である。個人主義のもとでは、国家や社会が個人を支配するのではなく、むしろ、個人の幸福追求のために国家や社会が奉仕すべきものとされる。日本国憲法が、第13条において「すべて国民は、個人として尊重される」と宣言し、「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」について「立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」と規定するのも、こうした個人主義の考えに立つものといえよう。

もっとも、個人主義の要請は、客観的な制度の構築のみによって充足されるものではない。私たち一人ひとりが、自らの生き方を真剣に探し求めようとしなければ、せっかくの制度も十分に活かされることなく終わってしまう。「何が価値のある生き方なのか」「どのような生き方をすれば幸福なのか」という問いに、決まりきった答えがあるわけではないが、私たちには、それを自分自身で見出しながら生きていく姿勢が求められているのである。

とはいっても、現実に私たちが自ら価値のある生き方を見出す努力をしているかというと、はなはだ心許ない。私たちは、往々にして、自分をとりまく世間に埋もれて、そこにおける決まりごとから逸脱することを恐れるあまり、主体性を失いがちである。さらには、主体的に生きようとする他者の個性<sup>⑪</sup>を認めることなく、彼らをいわば異端者として差別・排除したり、そのような状況に対して無関心<sup>⑫</sup>を装ったりしがちである。現代の日本において、しばしば世間一般に承認された枠組みを取り払って新たに生き方を模索しようとする人々に対して冷淡な態度が見受けられるのは、私たち日本人が主体的に生きることに関して未成熟であることを物語っているように思われる。

このような状況から脱却するためには、何よりもまず、私たち一人ひとりが真剣に価値のある生き方を見出そうと努力することが大切であろう。それが、ひいては、社会に巣食うもうもろの差別<sup>⑬</sup>や排除を解消することにもつながり、真に個人が尊重される社会を実現するための第一歩となるように思われる。

問1 下線部④に関連して、近代民主国家のあり方を基礎づけた思想の一つである社会契約説に関する次のア～ウの記述のうち、正しいものの組合せを、下の①～⑦のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア ホップズは、「万人の万人に対する闘争」状態から脱して平和と安全を実現するためには、人々は合意によって強大な力をもつ国家を作りあげ、それに自らの自然権を全面的に譲渡すべきだと說いた。

イ ロックは、生命・自由・財産を享受・所有する権利を確実に守るための権力を、人々が政府に対して信託したのだから、政府がその信託に反して自然権を侵害するようなことがあれば、人々は政府に抵抗し、政府を変更することができると主張した。

ウ ルソーは、社会契約を、各人が全体意志に全面的に従うことの内容とする合意であるとし、人々は、この全体意志に従うことによって自然状態で享受していた自由をそのままの形で回復すると考えた。

- ① ア            ② イ            ③ ウ            ④ アとイ  
⑤ アとウ        ⑥ イとウ        ⑦ アとイとウ

問2 下線部⑤に関連して、明治期の日本の近代化のあり方を批判し、日本人は自己の確立が不十分であると考えて、独自の個人主義を唱えた人物に夏目漱石がいる。夏目漱石は、自己の内なる要求に従って主体性を發揮しつつ、他者の個性をも尊重する生き方を理想とした。この理想の生き方を表す語を、漢字4字で答えよ。

問3 下線部⑨に関連して、人権の国際的な保障や国際社会における新たな公共性の構築についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① 世界人権宣言は、世界のすべての人に固有の尊厳と、平等で譲ることのできない権利を承認することが自由・正義・平和の基礎であるという観点に立って、国際的に達成すべき人権の共通基準を明らかにしようとするものである。

② 子どもの権利条約は、子どもを権利行使の主体ではなく、もっぱら保護・管理の対象として捉え、家庭における子どもの保護や経済的搾取からの子どもの保護を強化することを主たる目的とするものである。

③ 国連難民高等弁務官事務所は、難民の基本的人権の確保、難民に関する国際法の順守の監督、難民への食料・住居・医療支援の実施など、難民を国際的に保護するための様々な任務を遂行している。

④ 環境問題や貧困問題など、国境を越えて広がる問題に対処するために、国家の枠組みにとらわれない新たな公共性の枠組みが求められる中で、国際的に活動するNGOやボランティア組織などの重要性が高まりつつある。

問4 下線部④に関連して、次の文章は、人間の生き方を生命の尊厳性と結びつけて考え、行動した人物について述べたものである。文章中の空欄 A ~ C に入るものの組合せとして正しいものを、下の①~⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

イギリスによる植民地支配からのインドの独立運動を指導したガンディーは、自己の行動の目標を A (サティヤーグラハ) であるとしつつ、暴力によって実現される真理はもはや真理とはいえないとして、非暴力主義を唱えたことで知られる。こうしたガンディーの姿勢は、アメリカにおける公民権運動を指導した B にも受け継がれた。また、すべての生命を価値あるものとして受けとめ、愛しうやまう C の倫理を説いたのが、シュヴァイツァーであった。生きようとする生命はみな尊い。しかし、私たちが生きていくためには、どうしても他の生命を犠牲にしなければならないことがある。そうしたときにも、私たち人間は他の生命に対して罪責を負いつつ生きていることを自覚し、生命の尊さに深く思いを致すべきであろう。彼の C の倫理には、そうした意味が込められている。

- |              |           |            |
|--------------|-----------|------------|
| ① A 愛しながらの闘い | B キング牧師   | C 自己浄化     |
| ② A 真理の把持    | B キング牧師   | C 生命への畏敬   |
| ③ A 自己浄化     | B ロマン・ロラン | C 愛しながらの闘い |
| ④ A 生命への畏敬   | B ロマン・ロラン | C 真理の把持    |
| ⑤ A 真理の把持    | B キング牧師   | C 自己浄化     |
| ⑥ A 生命への畏敬   | B ロマン・ロラン | C 愛しながらの闘い |

問5 下線部⑤に関連して、岩手県に私塾を開いて農民たちに農業技術などを講義する傍ら、『農民藝術概論綱要』を著して「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」という言葉を遺した人物を、次の①~④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 神谷美恵子 ② 石牟礼道子 ③ 南方熊楠 ④ 宮沢賢治

問6 下線部⑥に関連して、著書『自由論』の中で、民主社会における「多数者の専制」の危険性に目を向け、各人の個性の自由な発展という見地から、少数者の自由を守ることや、個人の自己決定の重要性などを説いた人物を答えよ。

問7 下線部⑦に関連して、インドのコルカタ（カルカッタ）において、貧しい人々や病人を救済する活動に献身するとともに、「今日最大の病気とは、自らを不要な人間と思い込むこと、誰からも見捨てられていることである」と指摘したカトリックの修道女を答えよ。

**問8** 下線部①に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 文化的・社会的に形成される性差は、生物学的な性差（セックス）と区別して何と呼ばれるか。カタカナで答えよ。
- (2) 文芸雑誌『青鞆』の創刊にたずさわり、「元始、女性は実に太陽であった」という言葉で始まる巻頭の辞などを通じて、日本における女性の社会的解放に努めた人物を答えよ。

**問9** 下線部①に関連して、少数民族・女性・障がい者など、長年にわたって差別や不利益を受けてきた人々を、雇用や教育面などで一定程度優遇するなど、社会的差別を積極的に是正するために行われる措置を一般に何というか。カタカナで答えよ。











© Kawaijuku 2012 Printed in Japan

無断転載複写禁止・譲渡禁止